

山武市総合計画 平成 20 年度(2008 年度)～平成 29 年度(2017 年度)

# 実施計画 24

計画期間【平成24年度～平成26年度】

誰もがしあわせを実感できる独立都市 さんむ

平成24年2月

山武市

## —目 次—

### 第1章 実施計画の概要

1	計画の性格	1
2	計画の期間	1
3	計画の基本方針	1
4	計画の範囲	2
5	実施計画事業の選定基準	2

### 第2章 財政計画

1	計画期間内の財政見通し	3
	(1) 歳入見通し	
	(2) 歳出見通し	
2	市の財政フレーム	4
3	実施計画事業一覧表	5

### 第3章 分野別計画

	分野別計画の見方	8
政策1	暮らしを支える快適なまちづくり	10
政策2	住みやすい環境と安全なまちづくり	25
政策3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	35
政策4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	42
政策5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	54
政策6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	66

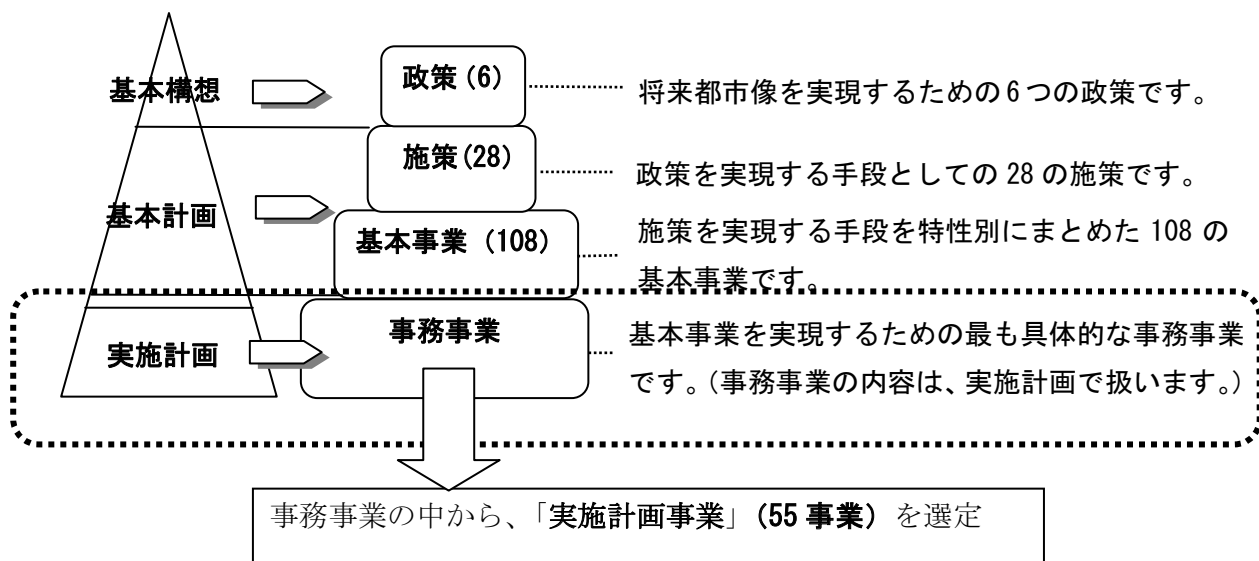


※行政評価：

施策や基本事業について目標を住民にわかりやすいように設定し、その結果を踏まえて次の企画や実施に反映させ、限られた行政財源を有効に活用していくマネジメント（経営管理）の仕組みです。

#### 4 計画の範囲

実施計画は、「事務事業」の中から「実施計画事業」を選定し、それを中心に構成します。



#### 5 実施計画事業の選定基準

実施計画事業は、事務事業の中から次の基準をもとに選定します。

(対象事業は別紙一覧表のとおり)

施策の成果に貢献度が大きく、かつ、政策的に支出が不可欠な下記事業

1. 公共施設等の建設事業、公共用地の取得、工事の負担金、公共施設の修繕事業（経常的なものを除く）等
2. 1件100万円以上の備品購入を含む事業
3. 計画期間（平成24年度～平成26年度）内に着手する新規事業
4. 政策的意義の高い主要なソフト事業

## 第2章 財政計画

### 1 計画期間内の財政見通し

国は、住民に身近な行政は、地方が広く担うとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるよう地域主権改革を推進しており、本市においても、地方の役割を念頭に置き、施策を進めているところです。

また、市総合計画を軸に新たな発想に基づき、限られた財源の中で何をどのように達成するかを見極めることが必要となっております。

このような中、計画期間内（平成24年度～26年度）の財政収支について、次のとおり推計しました。

#### (1) 歳入見通し

##### ア 市税

過去の実績や景気の影響を考慮し推計しました。

##### イ 地方交付税

過去の実績を踏まえ、公債費や地域経済基盤強化・雇用等対策費、人口の減少などを考慮して推計しました。

##### ウ 国県支出金

過去の実績を踏まえ、実施計画事業の歳入を考慮して推計しました。

##### エ 繰入金

実施計画事業及び財政調整基金繰入額の目標を考慮して推計しました。

##### オ 市債

実施計画事業のための借入れや臨時財政対策債を考慮して推計しました。

##### カ その他の歳入

過去の実績を踏まえ、地方特例交付金の期間等を考慮し推計しました。

#### (2) 歳出見通し

##### ア 人件費

計画期間内の職員採用の抑制を前提に、採用及び退職を踏まえ推計しました。

##### イ 公債費

実施計画事業に係る市債や臨時財政対策債などの借入予定を考慮して推計しました。

##### ウ 補助費等・繰出金

地方独立行政法人さんむ医療センターや一部事務組合、特別会計への繰出しなどを考慮して推計しました。

##### エ 投資的経費

実施計画事業を含む臨時・投資的事業を考慮して推計しました。

##### オ その他の歳出

過去の実績に基づき推計しました。

## 2 市の財政フレーム

一般会計ベース

### 《歳入》

(単位：百万円)

区分 \ 年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
歳入総額	20,748	19,478	19,470	59,696
市税	5,412	5,597	5,596	16,605
地方交付税	6,986	6,450	6,250	19,686
譲与税・交付金等	1,140	1,240	1,234	3,614
国県支出金	2,792	2,772	2,798	8,362
繰入金	453	397	333	1,183
市債	2,618	1,658	1,895	6,171
その他	1,347	1,364	1,364	4,075

\* 数値は、予算ベースの推計です。

### 《歳出》

(単位：百万円)

区分 \ 年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
歳出総額	20,748	19,478	19,470	59,696
人件費	3,825	3,724	3,587	11,136
扶助費	2,775	3,069	3,134	8,978
公債費	2,853	2,884	3,011	8,748
補助費等	3,435	3,399	3,436	10,270
繰出金	1,832	1,486	1,492	4,810
投資的経費	2,728	1,902	1,790	6,420
その他	3,300	3,014	3,020	9,334
実施計画事業費	1,767	1,663	1,397	4,827

\* 数値は、予算ベースの推計です。

# 実施計画事業一覧表

(単位:千円)

事業費合計		平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施計画事業総合計(※特別会計事業を除く)		1,766,844	1,662,580	1,397,114
一般財源ベース合計(※特別会計事業を除く)		579,802	701,275	926,491

政策	施策	基本事業	事業名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	頁
1	暮らしを支える快適なまちづくり			680,112	845,935	736,174	—
	1	道路網の整備・充実		524,082	427,401	424,170	—
		1	幹線道路の整備と維持管理	265,656	84,070	77,570	—
			井戸谷下内野線道路改良事業	20,000	0	0	15
			白玉戸田線道路改良事業	48,000	0	0	15
			作田川関連市道整備事業	28,070	28,070	28,070	16
			埴谷富里線道路改良事業	16,000	16,000	16,000	16
			殿台下町線道路改良事業	147,086	0	0	17
			富口井之内岡線道路改良事業	6,500	40,000	33,500	17
		2	生活道路の整備と維持管理	5,200	59,231	62,500	—
			和田東町線道路改良事業	5,200	56,231	52,500	18
			成東駅周辺道路整備事業	0	3,000	10,000	18
		99	施策の総合推進	253,226	284,100	284,100	—
			道路維持補修事業	203,226	284,100	284,100	19
			道路台帳管理システム統合整備事業	50,000	0	0	19
	2	公共交通網の整備・充実		102,280	100,826	100,826	—
		2	市内における交通手段の確保	85,086	85,040	85,040	—
			身近な公共交通確保事業	85,086	85,040	85,040	20
		3	バスでの主要都市へのアクセス向上	17,194	15,786	15,786	—
			空港シャトルバス利用促進事業	17,194	15,786	15,786	20
	3	防災・消防対策の充実		16,398	15,883	15,883	—
		1	防災体制の整備	3,123	2,608	2,608	—
			自主防災組織育成事業	2,072	1,571	1,571	21
			防災用備蓄物資整備事業	1,051	1,037	1,037	21
		3	防災意識の向上	2,800	2,800	2,800	—
			木造住宅耐震化促進事業	2,800	2,800	2,800	22
		99	施策の総合推進	10,475	10,475	10,475	—
			コミュニティ消防センター設置事業	10,475	10,475	10,475	22
	4	都市の整備		37,352	301,825	195,295	—
		1	市街地の整備	33,152	295,000	187,000	—
			成東駅南側駅前広場整備事業	29,102	253,000	127,000	23
			成東駅南口線整備促進事業	4,050	42,000	60,000	23
		99	施策の総合推進	4,200	6,825	8,295	—
			景観計画策定事業	4,200	6,825	8,295	24
2	住みやすい環境と安全なまちづくり			37,446	39,559	39,892	—
	1	生活環境の充実		8,756	10,869	11,202	—
		2	美化運動の推進と不法投棄防止対策	8,756	10,869	11,202	—
			不法投棄防止対策事業	2,864	2,190	2,523	33
			不法投棄パトロール事業	5,892	8,679	8,679	33
	3	自然環境の保全		1,900	1,900	1,900	—
		3	バイオマスタウン構想の推進	1,900	1,900	1,900	—
			木質バイオマス燃料利活用補助事業	1,900	1,900	1,900	34
	6	防犯対策の充実		26,790	26,790	26,790	—
		3	犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の	26,790	26,790	26,790	—
			LED防犯灯整備事業	26,790	26,790	26,790	34

政策	施策	基本事業	事業名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	頁
3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり			16,229	13,000	62,838	—
	1	農林水産業の振興		16,229	13,000	62,838	—
		5	森林再生の推進	3,000	3,000	3,000	—
			市内産木材利用促進事業	3,000	3,000	3,000	40
		6	農業基盤整備の推進	13,229	10,000	59,838	—
			経営体育成基盤整備事業	3,229	0	0	40
			農地・水保全管理事業	10,000	10,000	10,000	41
			国営両総土地改良事業	0	0	49,838	41
4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり			697,406	144,156	117,987	—
	1	高齢者福祉の充実		9,560	10,987	11,832	—
		2	日常生活の支援	9,560	10,987	11,832	—
			緊急通報ネットワーク事業	9,560	10,987	11,832	48
	2	障がい者(児)福祉の充実		2,682	2,682	2,682	—
		2	地域生活支援の基盤づくり	2,682	2,682	2,682	—
			相談支援機能強化事業(地域生活)	2,682	2,682	2,682	48
	3	健康づくりの推進		72,189	84,953	99,889	—
		3	母子保健の充実	39,253	30,417	28,553	—
			子宮頸がん予防ワクチン接種事業	22,489	14,079	12,677	49
			小児用肺炎球菌ワクチン接種事業	9,744	9,912	9,612	49
			ヒブワクチン接種事業	7,020	6,426	6,264	50
		4	医療体制の充実	32,936	54,536	71,336	—
			医学生奨学金等貸付事業	17,229	24,429	29,229	50
			看護学生奨学金貸付事業	15,707	30,107	42,107	51
	4	子育ての支援		611,025	43,584	3,584	—
		1	幼保機能の充実	607,441	40,000	0	—
			こども園整備事業	607,441	40,000	0	51
		3	子育て家庭への援助	3,584	3,584	3,584	—
			母子家庭自立支援給付金事業	3,584	3,584	3,584	52
	5	社会福祉の充実		1,950	1,950	0	—
		1	地域福祉の担い手育成	1,950	1,950	0	—
			地域福祉活動推進助成事業	1,950	1,950	0	52
5	生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり			203,523	60,514	25,142	—
	1	学校教育の充実		188,001	38,547	10,149	—
		1	教職員の研修の充実	1,354	1,364	1,364	—
			教職員等対象研修事業	1,354	1,364	1,364	60
		2	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	4,387	5,483	6,580	—
			少人数指導授業推進事業	4,387	5,483	6,580	60
		5	安全な教育環境の整備	155,307	31,700	2,205	—
			小学校大規模改修事業	152,871	0	0	61
			小学校トイレ環境整備事業	2,436	31,700	0	61
			小学校空調機改修事業	0	0	2,205	62
		6	教育施設の適正配置の推進	26,953	0	0	—
			学校給食センター改修事業	26,953	0	0	62
	2	生涯学習の推進		6,529	12,974	6,000	—
		4	芸術文化活動の充実	6,529	12,974	6,000	—
			成東文化会館改修事業	6,529	12,974	6,000	63
	3	スポーツの振興		2,200	2,200	2,200	—
		1	スポーツ活動の充実	2,200	2,200	2,200	—
			山武市支部(学校区)体育振興事業	2,200	2,200	2,200	63
	4	学校家庭地域の連携		5,194	5,194	5,194	—
		4	地域教育力の向上	5,194	5,194	5,194	—
			放課後子ども教室開催事業	1,644	1,644	1,644	64
			少年海外派遣支援事業	3,550	3,550	3,550	64
	5	人権尊重のまちづくり		1,599	1,599	1,599	—
		3	人権教育・人権啓発の推進	1,599	1,599	1,599	—
			子ども人権(CAP)事業	1,599	1,599	1,599	65



政策	施策	基本 事業	事業名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	頁
6			市民と行政が協働してつくるまちづくり	132,128	559,416	415,081	—
	1	協働と交流によるまちづくり		8,554	6,450	6,450	—
		1	市民活動の活性化	7,232	5,115	5,115	—
			市民提案型交流のまちづくり推進事業	7,232	5,115	5,115	72
		2	協働意識の向上	1,322	1,335	1,335	—
			コミュニティビジネス講座事業	1,322	1,335	1,335	72
	3	計画的・効率的な行財政運営		123,574	552,966	408,631	—
		1	行政評価の推進	6,585	6,698	0	—
			行政評価制度推進事業	6,585	6,698	0	73
		2	人材育成と効率的な組織運営	3,000	3,000	3,000	—
			人事評価事業	3,000	3,000	3,000	73
		5	市有財産の有効活用	105,033	526,787	389,150	—
			松尾地域賑わい空間創出事業	33,044	526,787	389,150	74
			本庁舎整備事業	71,989	0	0	74
		7	電子自治体の推進	8,956	16,481	16,481	—
			証明書等コンビニ交付構築事業	8,956	16,481	16,481	75

### 第3章 分野別計画

#### 【分野別計画の見方】

分野別計画は、①「施策」と「基本事業」のページと、  
②「実施計画事業」の個表のページで構成されています。

#### ①「施策」と「基本事業」のページの見方

「政策」の名称です。  
政策は全部で6あります。

「基本事業」の名称  
です。基本事業は全  
部で108あります。

**政策 1 暮らしを支える快適なまちづくり**

**施策 1-1 道路網の整備・充実**

1-1-① 幹線道路の整備と維持管理

「施策」の名称で  
す。施策は全部で  
28あります。

この「基本事業」が  
めざす、将来の山武  
市の姿です。

「基本事業」がめざ  
す姿に対する達成  
度を、指標(モノサ  
シ)として示してい  
ます。

ねらい (めざす姿)	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
基本事業の成果指標				
幹線道路の整備状況に対する満足度(%)	65.8	72.5	→	井戸谷下内野線道路改良事業 白玉戸田線道路改良事業 作田川関連市道整備事業 埴谷富里線道路改良事業 殿台下町線道路改良事業 富口井之内岡線道路改良事業
幹線道路の改良延長割合(%)	94.2	94.6	95.0	

総合計画前期基本計画（平成19年度）策定時に取得した値で、目標を設定する上での基準としています。値の取得は、「まちづくりアンケート」や業務データから行っています。

※平成19年度に取得可能な最新の値であり、19年度以前の値を使用しているものもあります。

平成24年度の目標値です。※平成19年度に設定指標の種類により次の3つのパターンがあります。

①方向性を矢印で示すパターン（アンケートで数値を取得するもの）

↗]・・・数値の増加を目指すもの  
→]・・・数値の維持を目指すもの  
↘]・・・数値の減少を目指すもの

②数値で示すパターン（業務データから数値を取得するもの）

③推移を見るパターン  
[-]で表します。

この「基本事業」に関する「実施計画事業」です。「実施計画事業」ごとに個表があります。

「H22 現状値」は、「まちづくりアンケート」や業務データから取得した最新の数値です。

※原則としては、平成22年度のものを用いています。

②「実施計画事業」の個表のページの見方

この実施計画事業の上位政策・施策・基本事業です。

「実施計画事業」の名称です。

新規事業 / 継続事業の区分です。

実施計画事業名		井戸谷下内野線道路改良事業				
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課		
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業		
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成 16 年度～平成 24 年度		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2 手段（事業の内容、やり方、手順）				
市民 市道井戸谷下内野線		道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		道路の概要（現状） 山武市雨坪（県道日向停車場極楽寺線）～山武市森（出光山武の里跡地） 総延長 1,363m 幅員 2.5m 平成 21 年度までは、路線起点側（雨坪地先）の L=510m について、整備を実施してきましたが、平成 22 年度から路線終点側（森地先）L=500m についても整備計画延長に追加し、起点側を A 工区、終点側を B 工区として整備します。				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。						
指標・事業費の推移						
区分	指標名称	単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	年度当たりの市道井戸谷下内野線道路改良延長	m	420	270	—	—
活動指標②	—	—	—	—	—	—
成果指標①	市道井戸谷下内野線道路改良済延長	m	740	1010	—	—
成果指標②	—	—	—	—	—	—
事業費		千円	68000	20000	—	—

「◆手段」の活動量・活動内容を、数値で示す指標(モノサシ)です。例としては、開催回数、参加者数、整備延長などがあります。

「◆意図」の達成度を数値で示す指標(モノサシ)です。事業を行うことによって、「◆対象」にもたらされた効果を表します。

## 政策1 暮らしを支える快適なまちづくり

【施策】	【基本事業】
1-1 道路網の整備・充実	1-1-① 幹線道路の整備と維持管理 1-1-② 生活道路の整備と維持管理 1-1-99 施策の総合推進
1-2 公共交通網の整備・充実	1-2-① 鉄道の利便性向上 1-2-② 市内における交通手段の確保 1-2-③ バスでの主要都市へのアクセス向上
1-3 防災・消防対策の充実	1-3-① 防災体制の整備 1-3-② 消防力の充実 1-3-③ 防災意識の向上 1-3-④ 治山・治水対策の促進 1-3-99 施策の総合推進
1-4 都市の整備	1-4-① 市街地の整備 1-4-② 駅周辺の利便性の向上 1-4-99 施策の総合推進

## 施策 1-1 道路網の整備・充実

### 1-1-① 幹線道路の整備と維持管理

ねらい (めざす姿)	・広域幹線道路に接続する幹線道路が整備・維持管理され、安全性・利便性が確保されます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
幹線道路の整備状況に対する満足度 (%)	65.8	72.5	→	井戸谷下内野線道路改良事業 白玉戸田線道路改良事業 作田川関連市道整備事業 埴谷富里線道路改良事業 殿台下町線道路改良事業
幹線道路の改良延長割合 (%)	94.2	94.6	95.0	富口井之内岡線道路改良事業

### 1-1-② 生活道路の整備と維持管理

ねらい (めざす姿)	・生活道路が整備・維持管理され、安全性・利便性が確保されます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
生活道路の整備状況に対する満足度 (%)	58.4	66.9	→	和田東町線道路改良事業 成東駅周辺道路整備事業

### 1-1-99 施策の総合推進


実施計画事業	道路維持補修事業 道路台帳管理システム統合整備事業
--------	------------------------------

## 施策 1-2 公共交通網の整備・充実

### 1-2-① 鉄道の利便性向上

ねらい (めざす姿)	・鉄道の本数を維持し、通勤、通学、買い物や余暇などの活動が快適に行えます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
1日当たりの鉄道利用者数(人)	5,740	5,390	5,800	

### 1-2-② 市内における交通手段の確保

ねらい (めざす姿)	・市内の交通手段が確保され、円滑に移動できます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
市内移動の交通手段に困っている市民の割合(%) ※この目標値表示は、「市内移動の交通手段に困っている市民の割合」を少なくすることを示しています。	38.9	27.1	※ 	身近な公共交通確保事業
市内バス路線系統数(系統)	6	6	6	
バス運行状況の満足度(%)	31.9	40.6		

### 1-2-③ バスでの主要都市へのアクセス向上

ねらい (めざす姿)	・バスでの主要都市へのアクセス本数が維持され、利用者が増加します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
1日当たりの主要都市へのバス利用者数(人)	1,300	1,242	1,400	空港シャトルバス利用促進事業

## 施策 1-3 防災・消防対策の充実


### 1-3-① 防災体制の整備

ねらい (めざす姿)	・関係機関が連携し、災害発生時に迅速な災害復旧活動ができる体制が整備されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
自主防災組織数（組織）	29	34	40	自主防災組織育成事業 防災用備蓄物資整備事業
災害協定件数（件）	6	11	8	
保存食の備蓄量（食）	1,868	3,913	3,000	

### 1-3-② 消防力の充実

ねらい (めざす姿)	・消防団員及び常備消防職員の確保により、効率的な消防活動が実施され消防力が向上します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
消防団員の充足率（％）	91.1	99.3	95.0	
消防団員の火災出動率（％）	32.5	25.5	32.5	
消防団員の平均年齢（歳）	33.9	34.4	34.0	
常備消防職員の充足率（％）	99.2	100.0	100.0	

### 1-3-③ 防災意識の向上

ねらい (めざす姿)	・市民の災害に対する意識が高まり、災害に対する備えができます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
災害について、何らかの備えをしている世帯の割合（％）	28.8	46.8		木造住宅耐震化促進事業

### 1-3-④ 治山・治水対策の促進

ねらい (めざす姿)	・風水害による浸水などの被害が抑えられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
日降水量 100mm クラスの風水害における床上・床下浸水家屋数（棟）	4	3	4	
治山治水対策年間整備箇所数（箇所）	8	7	7	

### 1-3-99 施策の総合推進

実施計画事業	コミュニティ消防センター設置事業
--------	------------------

## 施策 1-4 都市の整備

### 1-4-① 市街地の整備

ねらい (めざす姿)	・都市としての機能や利便性が整い人々が集います。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
市全人口に対する既成市街地の人口の割合 (%)	42.7	43.1	43.0	成東駅南側駅前広場整備事業 成東駅南口線整備促進事業

### 1-4-② 駅周辺の利便性の向上

ねらい (めざす姿)	・駅周辺の利便性が向上します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
駅周辺の利便性に対する満足度 (%)	34.4	45.3	→	

### 1-4-99 施策の総合推進

実施計画事業	景観計画策定事業
--------	----------



実施計画事業名		井戸谷下内野線道路改良事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成16年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 市道井戸谷下内野線			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要（現状） 山武市雨坪（県道日向停車場極楽寺線）～山武市森（出光山武の里跡地） 総延長 1,363m 幅員2.5m 平成21年度までは、路線起点側（雨坪地先）のL=510mについて、整備を実施してきましたが、平成22年度から路線終点側（森地先）L=500mについても整備計画延長に追加し、起点側をA工区、終点側をB工区として整備します。				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年度当たりの市道井戸谷下内野線道路改良延長		m	420	270	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	市道井戸谷下内野線道路改良済延長		m	740	1,010	—	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	68,000	20,000	—	—

実施計画事業名		白玉戸田線道路改良事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成元年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民、市道白玉戸田線			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要（現状） 山武市壺谷地先（山武出張所）～山武市戸田地先（県道成東山武線） 総延長2830メートル 幅員4.0m 整備内容 L=1,120m W=10.5m				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年度当たりの市道白玉戸田線道路改良延長		m	400	280	—	—
活動指標②	年度当たりの道路用地買収面積		m <sup>2</sup>	772	—	—	—
成果指標①	市道白玉戸田線道路改良済延長		m	840	1,120	—	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	112,170	48,000	—	—

実施計画事業名		作田川関連市道整備事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成15年度～平成30年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
道路用地 道路用地地権者			県河川改修事業で設置する管理用道路（幅員3m）の設置にあたり、市が隣接地（2m～4m）の用地確保を行うことにより、県が管理用道路を兼ね市道整備を行います。 現在河川に架設されている橋梁の架替えに伴う工事及び市道整備に関する負担金を県に納入します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			事業費 620,000千円（県への負担金）80,000千円（用地買収費）合計700,000千円 架替え対象橋梁数 8箇所、市道整備延長 5,280m 市道整備箇所 山武市成東地先（加持橋）～山武市森地先（日向橋） 山武市成東地先（市役所脇）				
県営河川改修事業に併せて、用地を取得し市道が整備されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	用地交渉回数		回	50	50	50	20
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	用地取得済面積		m <sup>2</sup>	8,054	8,686	9,000	9,000
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	28,070	28,070	28,070	28,070

実施計画事業名		埴谷富里線道路改良事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成4年度～平成30年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 市道埴谷富里線			道路の拡幅と側溝、歩道の整備により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要（現状） 山武市埴谷地先（諸木内十字路）～山武市板川地先（木戸川） 総延長 3906メートル 幅員5.0m 整備内容 L=1,650m 幅員W=10.0m				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	年度当たりの市道埴谷富里線道路改良延長		m	160	160	160	160
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	市道埴谷富里線道路改良済延長		m	390	550	710	880
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	16,000	16,000	16,000	16,000

実施計画事業名		殿台下町線道路改良事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成21年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 市道殿台下町線			作田川の橋梁架設と歩道の整備等により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要(現状) 山武市殿台地先～山武市成東地先 延長520m トル 幅員6m 整備内容 L=520m W=12.0m				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年度当たりの市道殿台下町線道路改良延長		m	30	490	—	—
活動指標②	年度当たりの(仮称)中原田橋りょう整備率(事業費ベース)		%	100	100	—	—
成果指標①	市道殿台下町線道路改良済延長		m	30	520	—	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	142,788	147,086	—	—

実施計画事業名		富口井之内岡線道路改良事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	新規事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成24年度～平成26年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 市道富口井之内岡線			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要（現状） 山武市富口地先（県道成東鳴浜線）～山武市井之内地先（県道飯岡片貝線）総延長3,714m 整備内容L=530m、W=10.20m 平成24年度 路線測量L=530m				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年度当たりの整備延長		m	—	—	300	230
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	整備済延長		m	—	—	300	530
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	6,500	40,000	33,500

実施計画事業名		和田東町線道路改良事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	生活道路の整備と維持管理	計画年度	平成19年度～平成26年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 市道和田東町線			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要（現状） 山武市和田地先（主要地方道成東酒々井線）～山武市津辺地先（成東駅） 総延長 757m 幅員 3.0m 整備内容 L=350m W=8.0m				
道路利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	用地交渉回数		回	—	—	7	—
活動指標②	関係機関（JR・警察）との協議回数		回	—	3	3	—
成果指標①	市道和田東町線道路改良済延長		m	—	—	—	350
成果指標②	用地買収面積		m <sup>2</sup>	—	—	1,260	—
事業費			千円	—	5,200	56,231	52,500

実施計画事業名		成東駅周辺道路整備事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	新規事業			
基本事業名	02	生活道路の整備と維持管理	計画年度	平成24年度～平成26年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 計画路線			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			道路の概要（現状） 山武市和田地先（主要地方道成東酒々井線）～山武市和田地先（市道和田東町線） 延長105m、現況幅員1.8m（計画幅員1.8m）				
道路利用者の安全が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	工事発注件数		件	—	—	—	1
活動指標②	—		回	—	—	—	—
成果指標①	整備延長		m	—	—	—	105
成果指標②	—		m <sup>2</sup>	—	—	—	—
事業費			千円	—	—	3,000	10,000

実施計画事業名		道路維持補修事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市の管理する道路 市道利用者			日常の道路パトロール、自治会要望、市民通報等により補修箇所を把握して、舗装、道路側溝、道路施設等の適正な維持補修を実施します。 簡易な補修については職員が対応し、以外については業者施工とします。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			区等要望・市民通報から実施までの流れ 現地調査→補修方法の検討→補修内容により設計→実施 自治会等で実施する側溝清掃、道路補修については、重機等の貸出しや原材料の支給を行います。				
適正な道路の維持補修を行い道路の機能を保全することで、通行者の安全が確保されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年間道路維持・修繕件数		件	195	260	280	280
活動指標②	年間舗装修繕・合材舗装件数		件	38	30	50	50
成果指標①	道路の管理瑕疵に起因する損害賠償件数		件	—	—	—	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	200,836	203,226	284,100	284,100

実施計画事業名		道路台帳管理システム統合整備事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	平成23年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
山武市認定道路			旧町村単位の認定道路3414路線についての再編成、道路台帳図及び道路台帳調書の電子化を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			旧町村単位で整備されていた道路台帳が統合されます。 道路管理の諸調査、諸作業に係る事務効率の改善を図られます。				
適正な道路の維持補修を行い道路の機能を保全することで、通行者の安全が確保されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	現地調査実施日数		日数	80	20	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	再編成された認定路線数		路線数	—	3,414	—	—
成果指標②	電子化された道路延長距離数		km	—	1,282	—	—
事業費			千円	50,000	50,000	—	—

実施計画事業名		身近な公共交通確保事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	02	公共交通網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	市内における交通手段の確保	計画年度	平成18年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			<p>○いつまでも誰もが便利に利用できる公共交通体系の確立を目指し、第3期実証実験運行を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹バス(蓮沼海浜公園⇄さんぶの森元気館) 運行日：全日(年末年始を除く) 料金：1回200円 (中学生未満半額、小学生未満無料、障害者割引あり)</li> <li>・乗合タクシー(蓮沼・松尾地域、山武地域、成東地域) 運行日：全日(年末年始を除く) 料金：1回300円 (中学生未満半額、小学生未満無料、障害者割引あり)</li> </ul> <p>※実証実験運行結果を検証し、運行計画の改善を実施します。</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
交通過疎地域における交通弱者の日常の交通手段を確保します。市民の日常生活の移動手段が確保します。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	巡回バス年間運行延便数		便	3,560	—	—	—
活動指標②	基幹バス・乗合タクシー年間運行延回数		回	20,800	41,600	47,200	47,200
成果指標①	巡回バス1日あたりの利用者数		人	140	—	—	—
成果指標②	基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数		人	100	233	266	266
事業費			千円	88,500	85,086	85,040	85,040

実施計画事業名		空港シャトルバス利用促進事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	02	公共交通網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	バスでの主要都市へのアクセス向上	計画年度	平成13年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 芝山鉄道延伸連絡協議会			<p>空港シャトルバスは、芝山鉄道延伸連絡協議会（山武市、芝山町及び横芝光町で構成）が実施する事業で、成田国際空港と九十九里地域を結ぶバス路線を確保・充実することにより、地域住民の交通の利便性向上を図る目的に運行を開始しました。</p> <p>&lt;バスの運行ルート等&gt; 空港第2旅客ターミナル～横芝屋形海岸 停留所16箇所（うち山武市内8箇所） 大型バス2台（45人乗）で1日往復12便 乗車料金：1回250円 (ただし、横芝屋形海岸～蓮沼中下間から空港までは300円) ※小学6年生まで及び身障者100円、保護者同伴の乳幼児無料 平成24年度 松尾IT保健福祉センター前停留所整備工事</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
市内と成田国際空港間の交通利便性が確保されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年間運行のべ回数		本	8,760	8,760	8,760	8,760
活動指標②	協議会（総会・幹事会）の開催回数		回	3	4	4	4
成果指標①	年間利用者数（山武市内8停留所）		人	41,000	41,500	41,500	41,500
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	15,765	17,194	15,786	15,786



実施計画事業名		自主防災組織育成事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 総務課			
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	防災体制の整備	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
区、自治会 自主防災組織			いざ災害が起こったときに「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて、区会、自治会単位で自主的に活動する自主防災組織の結成を促進します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			結成した自主防災組織を対象に千葉県自主防災組織設置促進事業補助金を使用し1組織当り50万円を限度に必要な資機材を整備します。				
災害発生時に自分たちの地域の災害復旧活動ができます。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県自主防災組織設置促進事業補助金交付申請・請求・実績報告</li> <li>・成組織へ資機材の交付</li> <li>・自主防災組織結成促進</li> </ul>				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	関係機関（区長連合会、区、自治会）説明回数		回	3	3	3	3
活動指標②	交付資機材セット数		セット	2	4	3	3
成果指標①	新規結成自主防災組織数（当該年度）		組織	2	4	3	3
成果指標②	資機材整備組織数（合計）		組織	36	40	43	46
事業費			千円	1,070	2,072	1,571	1,571

実施計画事業名		防災用備蓄物資整備事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 総務課			
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	防災体制の整備	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			災害の発生に備え、必要となる食糧、飲料水、生活必需品等の物資を各小学校（19校）及び市内6箇所の備蓄倉庫等へ備蓄します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			（成東地区：本庁、緑海連絡所 山武地区：さんぶの森中央会館 蓮沼地区：保健センター、スポーツザ 駐車場 松尾地区：松尾出張所） また、賞味期限が近い備蓄食糧、飲料水に関しては、小中学校や防災訓練に配布して有効活用します。				
災害時に食糧、飲料水、生活必需品等の供給体制が確保されます。			7月 既存備蓄物資の保存期限確認作業・備蓄物資の選定 9月 備蓄物資数量の決定 10月 備蓄物資の購入契約 12月 備蓄物資の納品・検査				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	保存食備蓄量（当該年度アルファ米購入分）		食	6,000	1,200	1,200	1,200
活動指標②	飲料水備蓄量（当該年度ペットボトル購入分）		ℓ	12,120	2,400	2,400	2,400
成果指標①	保存食備蓄量（アルファ米累計）		食	6,000	7,200	8,400	9,600
成果指標②	飲料水備蓄量累計（飲料水兼用貯水槽+ペットボトル）		ℓ	212,120	214,640	217,040	219,440
事業費			千円	1,038	1,051	1,037	1,037

実施計画事業名		木造住宅耐震化促進事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課			
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	防災意識の向上	計画年度	平成20年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
新耐震基準（昭和56年）以前に建てられた木造住宅所有者（市民）			<ul style="list-style-type: none"> <li>●木造住宅耐震診断補助事業               <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新耐震基準以前に建築された木造住宅を対象</li> <li>2 補助率は診断費の2/3以内、上限6万円</li> <li>3 周知はHP及び広報等による</li> </ol> </li> <li>●木造住宅耐震改修工事補助事業（平成24年度開始）               <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新耐震基準以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果が、「やや危険」又は「危険」と判定されたもの</li> <li>2 補助率は耐震工事設計費、耐震改修工事費及び耐震工事監理費の合計額の1/3以内、上限50万円</li> <li>3 周知はHP及び広報等による</li> </ol> </li> <li>●手続き 申請（申請者）→交付決定（市）→事業実施（申請者）→実績報告（申請者）→補助確定（市）→補助金請求（申請者）→支払（市）</li> </ul>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
木造住宅の耐震化を促進し、地震災害から市民の生命及び財産を守ります。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	耐震診断補助金申請件数 ※21年度まではミニ講習会開催数（回）		件	5	5	5	5
活動指標②	耐震改修工事補助金申請件数 ※平成23年度までは個別相談会の開催数（回）		件	1	5	5	5
成果指標①	耐震診断実施棟数 ※21年度まではミニ講習会の来客数（人）		棟	5	5	5	5
成果指標②	耐震改修工事完了棟数 ※平成23年度までは個別相談者数（人）		棟	10	5	5	5
事業費			千円	300	2,800	2,800	2,800

実施計画事業名		コミュニティ消防センター設置事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 総務課			
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 コミュニティ消防センター			地域住民の防災意識の高揚、災害時における活動の拠点及びコミュニケーション育成の場等に活用するため、地域の防災・災害活動拠点施設としてコミュニティ消防センターを整備します。 平成24年度 五木田地区（第3分団第3部）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成23年度 設置場所の検討 平成24年5月 設計業務見積依頼 設計業務契約 9月 建築工事入札・建築工事請負契約 平成25年1月 建築工事完成検査				
災害時における活動の拠点及びコミュニケーション育成の場が整備されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	コミュニティ消防センター整備箇所数（当該年度）		箇所	1	1	1	1
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	コミュニティ消防センター整備箇所数（累計）		箇所	29	30	31	32
成果指標②	コミュニティ消防センター整備割合		%	60	63	65	67
事業費			千円	9,950	10,475	10,475	10,475



実施計画事業名		成東駅南側駅前広場整備事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課			
施策名	04	都市の整備	事業区分	新規事業			
基本事業名	01	市街地の整備	計画年度	平成24年度～平成27年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 成東駅南口駅前広場			成東駅南口駅前広場を整備すると共に、成東駅南側のまちづくりを推進します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			駅前広場 面積 約3,600㎡ H24 測量及び建物等調査及び設計を委託 H25 用地買収 H26 用地買収及び工事 H27 工事				
利用者の安全性が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	整備面積		㎡	—	—	—	—
活動指標②	まちづくり勉強会等の回数		回	1	4	4	4
成果指標①	満足度		%	—	43	43	43
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	29,102	253,000	127,000

実施計画事業名		成東駅南口線整備促進事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課			
施策名	04	都市の整備	事業区分	新規事業			
基本事業名	01	市街地の整備	計画年度	平成24年度～平成30年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 都市計画道路成東駅南口線			市が行う成東駅南口駅前広場の整備に併せて県が成東駅南口線を整備するにあたり、事業費の一部を市が負担します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			整備延長 約300m 幅員 1.8m H24 測量及び建物等調査及び設計を委託 H25 用地買収 H26 用地買収 H27 用地買収 H28 用地買収及び工事 H29 工事 H30 工事				
利用者の安全が確保され、利便性が向上されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	整備距離		m	—	—	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	満足度		%	—	43	43	43
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	4,050	42,000	60,000

実施計画事業名		景観計画策定事業					
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課			
施策名	04	都市の整備	事業区分	新規事業			
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	平成23年度～平成26年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市域全体		1. 景観行政団体、景観資源の発掘・普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観行政団体へ移行</li> <li>・市民及び職員による景観資源の調査、掘り起し</li> <li>・市民に対する景観に係る普及啓発</li> <li>・課題の把握調査等</li> </ul> 2. 平成24年度・25年度：景観計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観基礎調査</li> <li>・市民と有識者等との協働による作成</li> <li>・法的規制導入手法等の検討</li> </ul> 3. 平成26年度：景観条例の制定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・条例制定</li> <li>・色彩等ガイドラインの検討、作成</li> </ul>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
「山武」らしさを生かした景観形成を積極的に進め「住み良いまち」、「住み続けたいまち」づくりを進めます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	市民参加による景観資源調査		回	1	—	—	—
活動指標②	景観計画策定委員会		回	—	3	3	3
成果指標①	景観計画策定進捗率		km <sup>2</sup>	—	22	57	100
成果指標②	景観条例の制定		件	—	—	—	1
事業費			千円	—	4,200	6,825	8,295

## 政策2 住みやすい環境と安全なまちづくり

【施策】	【基本事業】
2-1 生活環境の充実	2-1-① 生活公害の対策 2-1-② 美化運動の推進と不法投棄防止対策 2-1-③ 航空機騒音等の対策
2-2 廃棄物の減量・処理の適正化	2-2-① ごみの減量化の推進 2-2-② 再資源化の推進 2-2-③ 廃棄物に関する意識の向上と啓発 2-2-④ ごみ処理の効率化
2-3 自然環境の保全	2-3-① 自然環境保全活動の推進 2-3-② 自然環境取組み意識の向上 2-3-③ バイオマスタウン構想の推進
2-4 上水道の充実	2-4-① 安定給水の確保 2-4-② 水質の安全性の確保 2-4-③ 地震等の災害対策 2-4-④ 経営の健全化
2-5 汚水処理の推進	2-5-① 合併処理浄化槽による水質改善 2-5-② 農業集落排水による水質改善
2-6 防犯対策の充実	2-6-① 地域ぐるみの防犯体制の充実 2-6-② 児童・生徒の安全確保 2-6-③ 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備 2-6-④ 防犯意識の向上 2-6-⑤ 消費者トラブルの防止
2-7 交通安全対策の推進	2-7-① 交通安全意識の向上 2-7-② 交通安全施設の整備

## 施策 2-1 生活環境の充実


### 2-1-① 生活公害の対策

ねらい (めざす姿)	・生活公害に対する意識が高まり、生活公害が減少します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
騒音・悪臭・水質汚濁苦情件数 (件)	44	45	50	
犬・猫管理苦情件数 (件)	31	57	50	
野焼き苦情件数 (件)	65	101	60	
空き地の管理 (雑草等) 苦情件数 (件)	160	171	200	

### 2-1-② 美化運動の推進と不法投棄防止対策

ねらい (めざす姿)	・不法投棄防止に対する意識が高まるとともに、美化運動が推進されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
産業廃棄物不法投棄件数 (件)	23	14	20	不法投棄防止対策事業 不法投棄パトロール事業
一般廃棄物等不法投棄件数 (件)	150	439	200	
ごみゼロ運動参加者数 (人)	22,051	22,158	23,000	

### 2-1-③ 航空機騒音等の対策

ねらい (めざす姿)	・地域住民の騒音による生活公害が軽減します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
航空機騒音対策に対する満足度 (%)	47.0	66.7		

## 施策 2-2 廃棄物の減量・処理の適正化

### 2-2-① ごみの減量化の推進

ねらい (めざす姿)	・ごみの排出が抑制されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
家庭ごみ排出量 (t)	11,709	11,290	10,748	
事業系ごみ排出量 (t)	3,185	3,310	3,070	

### 2-2-② 再資源化の推進

ねらい (めざす姿)	・再資源化が推進されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
回収資源化量 (t)	2,888	2,619	3,183	

### 2-2-③ 廃棄物に関する意識の向上と啓発

ねらい (めざす姿)	・適正なごみの排出と 3R 意識の向上が図られます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
ごみ排出指導件数 (件)	13	30	10	
残置シール貼付件数 (件)	476	703	767	

### 2-2-④ ごみ処理の効率化

ねらい (めざす姿)	・ 3R が進み、両組合への負担金額が軽減されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
1人当たりの負担金額 (円) (収集料金・ごみ袋代金を含む)	12,654	12,641	12,458	

## 施策 2-3 自然環境の保全

### 2-3-① 自然環境保全活動の推進

ねらい (めざす姿)	・地域ぐるみで自然環境保全活動が実践され、定着化し、地球環境保全が推進されます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
自然環境保全活動に参加している団体数 (団体)	13	27	17	

### 2-3-② 自然環境取組み意識の向上

ねらい (めざす姿)	・自然の大切さや環境保全の重要さが認識され、自然環境取組み意識が向上します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
環境にやさしい生活をしている市民の 割合 (%)	53.6	61.7		
環境学習参加団体数 (団体)	2	18	7	

### 2-3-③ バイオマスタウン構想の推進

ねらい (めざす姿)	・バイオマスの利活用により自然環境を保全します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
バイオマスに関する取組みの事業数 (件)	3	6	10	木質バイオマス燃料利活用補助事業

## 施策 2-4 上水道の充実

### 2-4-① 安定給水の確保

ねらい (めざす姿)	・安定的に水道水が使用できます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
漏水事故件数【市営水道】(件)	3	4	0	
漏水事故件数【広域水道】(件)	19	48	0	

### 2-4-② 水質の安全性の確保

ねらい (めざす姿)	・衛生的で安全な水道水が使用できます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
水質の苦情件数【市営水道】(件)	0	0	0	
水質の苦情件数【広域水道】(件)	3	22	0	

### 2-4-③ 地震等の災害対策

ねらい (めざす姿)	・地震等の災害時において、応急給水が受けられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
応急給水資機材の備蓄数【市営水道】 (ケ)	107	900	1,200	
応急給水資機材の備蓄数【広域水道】 (ケ)	4,216	2,766	5,716	

### 2-4-④ 経営の健全化

ねらい (めざす姿)	・事業経営の健全化に努めることにより、安定的に給水が受けられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
経常収支比率【市営水道】(%)	119.8	115.0	120.0	
有収率【市営水道】(%)	92.2	93.7	92.0	
経常収支比率【広域水道】(%)	103.4	102.4	100.0	
有収率【広域水道】(%)	92.9	92.0	93.0	

## 施策 2-5 汚水処理の推進

### 2-5-① 合併処理浄化槽による水質改善

ねらい (めざす姿)	・合併処理浄化槽への切替えにより、公共用水域の水質改善が進みます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
汲み取り及び単独処理浄化槽からの切替え件数 (件)	9	42	38	


### 2-5-② 農業集落排水による水質改善

ねらい (めざす姿)	・農業集落排水により、公共用水域の水質改善が進みます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
農業集落排水の接続率 (%)	62.0	54.5	59.0	



## 施策 2-6 防犯対策の充実

### 2-6-① 地域ぐるみの防犯体制の充実

ねらい (めざす姿)	・地域住民一体となった防犯活動が展開され、犯罪がおきにくくなっています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
防犯活動を行っている団体数(団体)	19	25	25	
防犯活動を行っている区会、自治会の割合(%)	7.7	—		

### 2-6-② 児童・生徒の安全確保

ねらい (めざす姿)	・学校・家庭・地域が連携し、児童生徒の事件・事故を未然に防いでいます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
登下校時における児童生徒の事件・事故件数(件)	10	5	10	


### 2-6-③ 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備

ねらい (めざす姿)	・犯罪をおこそうとする者に犯罪の機会を与えない施設設備となっています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
防犯灯設置要望対応率(%)	80.0	100.0	90.0	LED防犯灯整備事業
改善要望のある施設設備(道路、公園、駅前などの駐車場、駐輪場、学校など)に対する改善実施率(%)	96.9	—	90.0	

### 2-6-④ 防犯意識の向上

ねらい (めざす姿)	・防犯に対する市民の知識や意識が向上し、犯罪に巻き込まれにくくなっています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
犯罪に対する備えを行っている市民の割合(%)	50.6	53.0		

### 2-6-⑤ 消費者トラブルの防止

ねらい (めざす姿)	・賢い消費者が増え、消費者トラブルが減少しています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
消費者相談件数(件)	323	307	320	
消費者トラブルにあった市民の割合(%)	5.7	2.7		

## 施策 2-7 交通安全対策の推進

### 2-7-① 交通安全意識の向上

ねらい (めざす姿)	・市民一人ひとりの交通安全意識が高まり、交通マナーが守られます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
交通違反件数 (件)	5,426	7,471	5,400	
シートベルト着用率 (%)	94.3	92.2	95.0	

### 2-7-② 交通安全施設の整備

ねらい (めざす姿)	・交通安全施設が適正に管理・整備され、事故がおきにくくなります。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
交通安全施設の改善・設置に対する要望対応率 (%)	96.6	86.6	97.0	

実施計画事業名		不法投棄防止対策事業					
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 環境保全課			
施策名	01	生活環境の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	美化運動の推進と不法投棄防止対策	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			不法投棄監視員（25名）を委嘱し、不法投棄監視パトロール等が実施されることで、不法投棄の未然防止に努めます。 （定数25名、月5,000円任期2年）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			監視カメラを設置し不法投棄行為者の特定や抑制を図ります。 不法投棄監視員会議を開催します。 不法投棄監視員に作業服等を貸与します。				
地域に密着した活動により不法投棄が抑制されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	不法投棄監視員会議		回	2	2	2	2
活動指標②	パトロール回数		回	1,200	1,200	1,200	1,200
成果指標①	不法投棄監視員活動報告書による異常あり件数		件	70	70	70	70
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	2,529	2,864	2,190	2,523

実施計画事業名		不法投棄パトロール事業					
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 環境保全課			
施策名	01	生活環境の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	美化運動の推進と不法投棄防止対策	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			不法投棄パトロールを山武市シルバー人材センターへ委託し、平成24年度においても1日2名×2組で実施します。特に集落がないところで、道路のポイ捨てが多い場所において、環境美化パトロール及びゴミ拾いを実施します。 （1日2名×2組、244日）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			監視カメラを設置し不法投棄行為者の特定や抑制を図ります。 不法投棄監視員会議を開催します。 不法投棄監視員に作業服等を貸与します。				
公有地（道路等）の不法投棄を早期に回収することで、市内の環境美化を保ちます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	連絡調整会議		回	2	2	2	2
活動指標②	不法投棄パトロール日数		日	243	244	243	243
成果指標①	収集したごみ量（袋数）		袋	6,950	6,950	6,950	6,950
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	5,839	5,892	8,679	8,679

実施計画事業名		木質バイオマス燃料利活用補助事業					
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 わがまち活性課			
施策名	03	自然環境の保全	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	バイオマスタウン構想の推進	計画年度	平成22年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
世帯			木質バイオマス資源のエネルギー利用推進のため、木質ペレットや薪使用のストーブ、ペレットボイラーの購入者に対し、購入設置費用の1/2の額について補助を行います。 ○対象者 個人（住民登録者） 法人又は団体（平成23年4月1日追加改正）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			○補助金上限額（平成23年4月1日上限額改正） ・ペレットボイラー 20万円 ・ストーブ ・ペレットストーブ 15万円 ・薪ストーブ 10万円 ○啓発周知 ホームページ、広報紙への掲載 市内建築業者への周知（訪問）				
未利用木質バイオマスの燃料利用が増加します。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	啓発実施回数		回	3	3	3	3
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	補助件数		件	14	14	14	14
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	1,900	1,900	1,900	1,900

実施計画事業名		LED防犯灯整備事業					
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	市民部 市民課			
施策名	06	防犯対策の充実	事業区分	新規事業			
基本事業名	03	犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備	計画年度	平成24年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 新設防犯灯 既設防犯灯			市内における夜間犯罪の発生を抑制し、市民の安全を確保するために、各道路及びその周辺に防犯灯を設置します。 LED灯の新規設置及び修繕を要する防犯灯のLED灯への交換に対して、積極的に取組みます。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			《新設》毎年10月末までに行政区又は自治会の代表者から新規設置要望書と設置場所及び電柱番号を明記した地図を添付し提出してもらおう。要望書受領後→現地調査・検討→年間計画作成→翌年度当初に設置可否決定通知書送付→LED灯設置工事発注 《交換》市民から球切等の連絡→状況により現地調査→LED灯設置工事発注				
夜間における危険箇所が解消され、市民の安全が確保されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	LED防犯灯年間設置数		基	624	745	745	745
活動指標②	LED防犯灯数（累計）		基	2,618	3,363	4,108	4,853
成果指標①	LED防犯灯設置率（新設、灯具交換）		%	36	46	55	64
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	26,790	26,790	26,790

## 政策3 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

### 【施策】

#### 3-1 農林水産業の振興

### 【基本事業】

- 3-1-① 担い手の育成・支援
- 3-1-② 農地の利用集積の推進
- 3-1-③ 農産物の付加価値向上と販路の拡大
- 3-1-④ 畜産業の生産規模拡大の推進
- 3-1-⑤ 森林再生の推進
- 3-1-⑥ 農業基盤整備の推進
- 3-1-99 施策の総合推進

#### 3-2 商工業の振興

- 3-2-① 商工会活動の充実
- 3-2-② 市内商店の利用拡大
- 3-2-③ 経営の体質強化・育成
- 3-2-④ 新企業の立地促進

#### 3-3 観光の振興

- 3-3-① 観光事業推進体制の整備
- 3-3-② 観光関連団体との連携によるイベントの開催
- 3-3-③ 海岸の整備
- 3-3-④ 観光資源の開発・充実
- 3-3-⑤ 体験型観光の推進

## 施策 3-1 農林水産業の振興

### 3-1-① 担い手の育成・支援

ねらい (めざす姿)	・農業従事者の減少が抑えられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
農業従事者数 (人)	7,339	7,641	6,600	

### 3-1-② 農地の利用集積の推進

ねらい (めざす姿)	・営農規模が拡大し、効率的な経営が可能となり、未利用農地が削減されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
農地利用集積面積 (ha)	487.9	724.1	518.0	

### 3-1-③ 農産物の付加価値向上と販路の拡大

ねらい (めざす姿)	・市の特産品の需要が増え、農業所得が向上します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
特産品を活用した一次加工品等の開発数 (件)	—	1	2	

### 3-1-④ 畜産業の生産規模拡大の推進

ねらい (めざす姿)	・一経営体の規模拡大による省力化により、経営の改善が図られます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
一経営体当たり酪農飼養頭数 (頭)	56	50	48	
一経営体当たり養豚飼養頭数 (頭)	862	1,004	1,078	
一経営体当たり養鶏飼養頭数 (羽)	22,492	54,500	38,867	

### 3-1-⑤ 森林再生の推進

ねらい (めざす姿)	・荒廃した森林が再生し、木材の生産環境が整います。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
森林整備事業年間実施箇所数 (箇所)	69	97	70	市内産木材利用促進事業

### 3-1-⑥ 農業基盤整備の推進

ねらい (めざす姿)	・農業基盤が整備され、効率性・生産性が向上します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
基盤整備により効率性・生産性が高まった農地面積 (ha)	42.0	42.0	693.0	経営体育成基盤整備事業 農地・水保全管理事業 国営両総土地改良事業

### 3-1-99 施策の総合推進


実施計画事業	
--------	--

## 施策 3-2 商工業の振興

### 3-2-① 商工会活動の充実

ねらい (めざす姿)	・商工会により商工業者が支援・育成されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
経営指導支援件数 (件)	3,740	1,932	3,000	
商工会加入率 (%)	55.6	51.5	55.0	

### 3-2-② 市内商店の利用拡大

ねらい (めざす姿)	・消費者ニーズにあった商店となり、市内で買物をする消費者が増えます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
市内で日用品や食料品を買う市民の割合 (%)	64.2	72.7		

### 3-2-③ 経営の体質強化・育成

ねらい (めざす姿)	・商工業者の経営体質が強化され、事業所数が維持されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
市内事業所数 (事業所)	2,045	—	2,020	

### 3-2-④ 新企業の立地促進

ねらい (めざす姿)	・企業進出が図られます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
年間進出企業数 (社)	16	14	12	



## 施策 3-3 観光の振興

### 3-3-① 観光事業推進体制の整備

ねらい (めざす姿)	・観光関連団体が観光事業を積極的に取り組みます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
観光関連団体による事業企画実施件数 (件)	4	4	6	

### 3-3-② 観光関連団体との連携によるイベントの開催

ねらい (めざす姿)	・イベント開催により、市の活力と安らぎが感じられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
イベントの来場者数 (人)	43,482	26,500	55,000	
各種団体からの協力者数 (人)	78	150	200	

### 3-3-③ 海岸の整備

ねらい (めざす姿)	・整備がなされ、快適に利用できます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
観光施設(海水浴場)の利用者数 (人)	246,366	170,934	250,000	
観光施設の維持管理上の不具合件数 (件)	4	2	2	

### 3-3-④ 観光資源の開発・充実

ねらい (めざす姿)	・既存の観光資源を掘り起こし活用します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
観光資源数 (箇所)	24	25	26	
観光案内所利用件数 (件)	10,643	8,885	10,600	

### 3-3-⑤ 体験型観光の推進

ねらい (めざす姿)	・体験型観光により、市の魅力が感じられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
体験型観光客数 (人)	253,951	287,628	260,000	

実施計画事業名		市内産木材利用促進事業					
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 わがまち活性課			
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	森林再生の推進	計画年度	平成20年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市内新築木造住宅			山武市内で伐採・製材（森林組合も可）された木材（市内産木材）を一定量（床面積1㎡当たり0.1立方メートル以上）使用し、新築又は増築した住宅（施工は市内業者に限る）で、延べ床面積が新築では70㎡以上、増築では33㎡以上（増築では増築部分、併用住宅では居住部分）の住宅に対し、補助金を交付します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			補助金の額 市内産木材使用量（製材後の体積）1立米当たり2万円で50万円を上限（千円未満は切り捨て）とします。				
市内産木材を利用した住宅が増えることにより、市内産木材の利用が増えます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	山武市産材利用の啓発回数		回	4	4	4	4
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	事業認定年間棟数		棟	6	6	6	6
成果指標②	認定住宅における山武市産材の年間使用量合計		m3	150	150	150	150
事業費			千円	3,000	3,000	3,000	3,000

実施計画事業名		経営体育成基盤整備事業					
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農商工・観光課			
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業			
基本事業名	06	農業基盤整備の推進	計画年度	平成13年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
受益対象農地 受益対象農地の所有者			基幹産業である農業基盤の整備事業で、事業主体は県、負担割合については国50%・県35%・市15%で事業を実施します。 30～50a区画を基本とした大区画高生産性ほ場に整備し、用排水路・道路建設など総合的な農業基盤整備に対して、事業費負担金の支払を行いません。また、県と改良区の間立ち、情報の提供や意見調整などを行いません。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【当初計画】 受益面積132ha 整地工132ha 用水路工21.8km 排水路工15.5km 道路工13.6km 総事業費2,527,000千円 【H21計画変更予定】 受益面積125ha 整地工125ha 用水路工21.8km 排水路工19.3km 道路工17.7km 総事業費2,527,000千円より減額の予定				
大区画高生産性ほ場の農業基盤が整備されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	年度あたりの事業費		千円	6,450	3,229	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	整備された農地面積		ha	125	125	—	—
成果指標②	事業進捗率		%	98	100	—	—
事業費			千円	6,450	3,229	—	—

実施計画事業名		農地・水保全管理事業					
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農商工・観光課			
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	新規事業			
基本事業名	06	農業基盤整備の推進	計画年度	平成24年度～平成27年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
<p>活動実施組織 活動実施組織の地区に存在する保全対象施設 （農用地、開水路、パイプライン、ため池、農道） 交付支給先：千葉県農地・水環境保全向上対策協議会</p>			<p>活動組織が実施する活動に対し、国負担分は直接交付、市負担分は千葉県農地・水環境保全向上対策協議会に交付金として交付し、県協議会から県負担分と合わせ交付します。</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			<p>・共同活動支援単価：継続地区75%、新規地区100% 農振農用地面積に対し、田＝4,400円/10a、畑＝2,800円/10a</p>				
混住化や農業者の高齢化が進み、農業者だけでは管理できなくなるであろう社会情勢により、これからは非農業者を含めた地域住民で農業施設を管理していくことにより、農村環境が向上され、農業や生活環境の活性化されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	共同活動支援交付金額		千円	—	10,000	10,000	10,000
活動指標②	向上活動支援交付金額		千円	—	—	—	—
成果指標①	活動組織における活動実施回数		回	—	12	12	12
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	10,000	10,000	10,000

実施計画事業名		国営両総土地改良事業					
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農商工・観光課			
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	新規事業			
基本事業名	06	農業基盤整備の推進	計画年度	平成26年度～平成42年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
両総土地改良区			<p>国営両総土地改良事業のかんがい排水事業についての地元負担金の償還金で、事業費1,089億円（用水改良 95,238百万円 排水改良 13,662百万円）です。</p> <p>負担割合については、用水改良：国2/3 県1/4 地元1/12(7,936百万円)、排水改良：国2/3 県1/3。 山武市他13市町で当市負担率12.56%となっています。</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
農業基盤が整備され、効率性・生産性が向上します。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	負担金額		千円	—	—	—	49,838
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	償還率		%	—	—	—	1
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	—	—	49,838

## 政策4 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

### 【施策】

#### 4-1 高齢者福祉の充実

#### 4-2 障がい者（児）福祉の充実

#### 4-3 健康づくりの推進

#### 4-4 子育ての支援

#### 4-5 社会福祉の充実

### 【基本事業】

4-1-① 生きがいづくりと社会参加の促進

4-1-② 日常生活の支援

4-1-③ 介護予防の推進

4-1-④ 介護保険制度の安定的な運用

4-1-99 施策の総合推進

4-2-① 自立支援サービスの促進

4-2-② 地域生活支援の基盤づくり

4-2-③ 社会活動参加の促進

4-2-99 施策の総合推進

4-3-① 健康づくり活動の推進

4-3-② 健診の受診率向上と生活習慣の改善

4-3-③ 母子保健の充実

4-3-④ 医療体制の充実

4-4-① 幼保機能の充実

4-4-② 安心して子育てできる環境づくり

4-4-③ 子育て家庭への援助

4-4-④ こどもの人権の尊重

4-4-⑤ 学童保育の充実

4-5-① 地域福祉の担い手育成

4-5-② 社会福祉機関・団体の充実

4-5-③ 公営住宅の維持管理

4-5-④ 生活保護制度の適正な実施

4-5-99 施策の総合推進

## 施策４－１ 高齢者福祉の充実

### ４－１－① 生きがいくくりと社会参加の促進

ねらい (めざす姿)	・社会参加をしている高齢者が増加します。(仕事、地域など) ・生きがいをもつ高齢者が増加します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
社会参加している高齢者の割合 (%)	25.5	31.7	↗	
生きがいを持っている高齢者の割合 (%)	39.7	42.5	↗	

### ４－１－② 日常生活の支援

ねらい (めざす姿)	・見守りや緊急時の連絡体制の支援などを行い、自立した生活を送れます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
緊急通報装置を設置している一人暮らし高齢者の割合 (%)	13.9	16.5	14.0	緊急通報ネットワーク事業

### ４－１－③ 介護予防の推進

ねらい (めざす姿)	・健康づくりを習慣的にしています。 ・健康状態(介護状態)を悪化させず、改善をめざしています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
健康づくりを習慣化している高齢者の割合 (%)	81.0	84.7	→	
介護予防健診の受診率 (%)	25.6	21.8	25.6	

### ４－１－④ 介護保険制度の安定的な運用

ねらい (めざす姿)	・介護保険の趣旨が理解され、安定的な保険制度が運用されています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
介護保険料収納率 (%)	97.01	97.38	97.01	

### ４－１－99 施策の総合推進

実施計画事業	
--------	--

## 施策４－２ 障がい者（児）福祉の充実

### ４－２－① 自立支援サービスの促進

ねらい (めざす姿)	・障がいの特性や能力に応じて適正なサービスを受けられ、自立が促進されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
自立支援給付サービスの利用者数（人）	232	389	300	
福祉施設から一般就労への移行者数（人）	1	1	2	

### ４－２－② 地域生活支援の基盤づくり

ねらい (めざす姿)	・障がいの特性や能力に応じて適正な生活支援が受けられ、生活改善や経済的負担が軽減されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
地域生活支援事業の窓口相談等の相談件数（件）	1,134	2,521	1,300	相談支援機能強化事業（地域生活）
医療費助成を受け、経済的負担が軽減されている障がい者数（人）	1,706	1,614	1,800	

### ４－２－③ 社会活動参加の促進

ねらい (めざす姿)	・行動範囲が広がり、就労や社会参加できます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
訓練施設から一般就労した障がい者数（人）	—	1	4	
社会参加促進事業サービス利用割合（％）	66.4	87.1	70.0	

### ４－２－99 施策の総合推進

実施計画事業	
--------	--

## 施策４－３ 健康づくりの推進

### ４－３－① 健康づくり活動の推進

ねらい (めざす姿)	・健康増進や疾病予防に関する知識が身につき、個々人にあった健康づくりが実践できます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
健康づくりをしている市民の割合 (%)	67.5	67.0		

### ４－３－② 健診の受診率向上と生活習慣の改善

ねらい (めざす姿)	・定期的に健診を受け、早期発見・早期治療ができます。 ・生活習慣を見直すことにより、検査データを改善し、より健康な生活ができます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
特定健康診査受診率 (%)	—	32.9	65.0	
がん検診を年1回受けている市民の割合 (%)	36.8	41.9		
要指導者で生活習慣が改善した割合 (%)	—	—	10.0	

### ４－３－③ 母子保健の充実


ねらい (めざす姿)	・親子が心身共に健康を保持・増進するための知識が得られることにより、不安が軽減されます。 ・健診を受けることにより、早期発見・治療、発達支援ができます。 ・幼児のむし歯が減少します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
乳幼児健診の受診率 (%)	84.2	88.0	90.0	子宮頸がん予防ワクチン接種事業 小児用肺炎球菌ワクチン接種事業 ヒブワクチン接種事業
乳幼児健診の満足度 (%)	82.5	88.8		
幼児 (3歳) のむし歯保有率 (%)	40.8	37.0	30.5	

### ４－３－④ 医療体制の充実



ねらい (めざす姿)	いつでも安心して、適正な医療が受けられます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
地域医療体制の充足度 (%)	3.7	4.1		医学生奨学金等貸付事業 看護学生奨学金貸付事業

## 施策４－４ 子育ての支援

### ４－４－① 幼保機能の充実

ねらい (めざす姿)	・幼児教育を受ける機会の拡充と保育サービスにより、子どもを預け、働くことができます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
幼稚園・保育所・こども園の定員充足率 (%)	64.2	67.0	60.0	こども園整備事業
就学前保育・教育に関する保護者の満足度 (%)	83.2	92.6		

### ４－４－② 安心して子育てできる環境づくり

ねらい (めざす姿)	・子育ての悩みを相談できるネットワークがあり、相談できます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
配偶者・その他の親族以外で子育てを相談できる相手がいる保護者の割合 (%)	80.2	97.6		
子育て相談(場所など)の周知度 (%)	37.4	46.4		
各種子育て相談延べ件数(件)	364	633	780	

### ４－４－③ 子育て家庭への援助

ねらい (めざす姿)	・所得に応じて経済的負担が軽減され、子育てしやすくなっています。 ・就労などにより、経済的に自立した生活が送れます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
子ども医療費受給券発行率 (%)	96.3	97.3	98.0	母子家庭自立支援給付金事業
ひとり親家庭の自立率 (%)	3.7	4.7	6.0	

### ４－４－④ こどもの人権の尊重

ねらい (めざす姿)	・地域住民も関心を持ち、子どもたちの人権が守られます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
児童虐待通告件数(件)	21	34	30	
児童に関する措置件数(件)	1	0	1	

### ４－４－⑤ 学童保育の充実

ねらい (めざす姿)	・放課後の児童の安全を確保し、適切な遊びや、生活の場を与えることにより、保護者が安心して働けます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
学童クラブの定員充足率 (%)	87.2	85.3	85.0	



## 施策 4-5 社会福祉の充実

### 4-5-① 地域福祉の担い手育成

ねらい (めざす姿)	・地域での福祉サービスの担い手が増加します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
地域福祉サービスや福祉のボランティアをしたことがある市民の割合 (%)	15.5	15.3		地域福祉活動推進助成事業

### 4-5-② 社会福祉機関・団体の充実

ねらい (めざす姿)	・ニーズにあった地域福祉サービスを提供し、実施機関としての活動が活発化します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
社会福祉協議会で実施した事業への参加者数 (人)	29,312	32,407	33,000	
民生委員児童委員の1人当たりの年間活動日数 (日)	77	93	80	

### 4-5-③ 公営住宅の維持管理

ねらい (めざす姿)	・入居希望者が、適正に維持管理された住宅に入居できます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
公営住宅応募倍率 (倍)	1.63	1.88	1.00	

### 4-5-④ 生活保護制度の適正な実施

ねらい (めざす姿)	・生活保護制度が適正に実施されています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
生活保護受給世帯数 (世帯)	177	202	260	

実施計画事業名		緊急通報ネットワーク事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 高齢者福祉課			
施策名	01	高齢者福祉の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	日常生活の支援	計画年度	平成29年度～平成30年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
①65歳以上の高齢者のみの世帯 ②身体障害者1級または2級に該当する65歳未満のみで構成される世帯の方			設置希望者からの申請により緊急通報装置の必要性がある者について設置を行い、日常生活上の不安を解消します。また民生委員等の地域見守りを充実します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			（事務手順） ①対象者からの緊急通報装置貸与申請により申請書受理します。 ②市が該当要件を審査し対象者には郵送にて決定通知を郵送し設置日の調整は業者が行います。 ③委託事業所が装置を設置します。 ④費用は無料で月々の委託料を市が負担します。 ⑤月に一度の安否確認（機器のメンテナンス含む）をします。				
緊急通報装置の設置により急病等の緊急時に適切な対応ができます。地域の見守り体系の確立により日常生活上の不安が解消されます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	緊急通報装置の設置数（年度末）		台	432	476	528	580
活動指標②	見守り件数（年間訪問件数）		件	693	700	720	750
成果指標①	緊急通報連絡により対応した件数（年間）		件	73	100	110	120
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	8,941	9,560	10,987	11,832

実施計画事業名		相談支援機能強化事業（地域生活）					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 社会福祉課			
施策名	02	障がい者（児）福祉の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	地域生活支援の基盤づくり	計画年度	平成29年度～平成30年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
障害者（児）、その保護者や介護を行う方			・相談支援機能強化事業 障がい者の抱える様々な事案に対し、保健福祉部に窓口を設置し専門的な助言・指導を行うための専門員を配置し、広報活動を積極的に行い、新たな利用者の参加を図ります。また、家庭訪問による相談を行い、制度や他機関の紹介、抱えている問題に対する助言など、継続した個別支援を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			※心と身体の相談室「WaiWai」を週1回開設し、専門職員と、委託で派遣された専門職員との協働により、事業を展開します。				
相談窓口を設置し専門的な助言・指導を行うことにより、相談者の抱える不安等の軽減を図られます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	相談員配置人数		人	3	3	3	3
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	相談件数		件	290	390	400	410
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	2,555	2,682	2,682	2,682

実施計画事業名		子宮頸がん予防ワクチン接種事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 健康支援課			
施策名	03	健康づくりの推進	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	母子保健の充実	計画年度	平成22年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
山武市に居住する中学1年生から高校1年生の女子 ※平成23・24年度は接種漏れ救済者（平成23年度の高校1・2年生女子）を含む			【実施方法】 接種前に健康支援課窓口にて申請後、委託契約医療機関に予約し個別接種します。 * 予診票は申請時に必要枚数配付				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【接種回数】 3回接種 * 1回目を接種してから1か月後に2回目を接種し、3回目は1回目を接種してから6か月後に接種（標準的な接種間隔）				
必要な予防接種を小児に広く普及させ、子宮頸がんの原因であるウイルスの感染を防ぐことにより子宮頸がんが予防されます。			【周知方法】 広報・ホームページ・保健事業案内への掲載及び中学生には学校を通じて対象者の保護者に通知し、高校生にはハガキにて個別通知します。				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	助成者数		人	875	543	293	264
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	助成を受けて接種した人の割合		%	62	33	29	28
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	46,853	22,489	14,079	12,677

実施計画事業名		小児用肺炎球菌ワクチン接種事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 健康支援課			
施策名	03	健康づくりの推進	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	母子保健の充実	計画年度	平成22年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
山武市に居住する生後2か月から4歳までの乳幼児			【実施方法】 接種前に健康支援課窓口にて申請後、委託契約医療機関に予約し個別接種します。 * 予診票は申請時に必要枚数配付				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【接種回数】 ・2～6か月児⇒4回接種 ・7～11か月児⇒3回接種 ・1歳児⇒2回接種 ・2～4歳児⇒1回接種				
必要な予防接種を乳幼児に広く普及させ、重篤な後遺症を引き起こす細菌性髄膜炎等が予防されます。			【周知方法】 広報・ホームページ・保健事業案内への掲載及び出生届出時、赤ちゃん訪問、各乳幼児健診の際、対象者の保護者に周知します。				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	助成者数		人	1,584	348	330	317
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	助成を受けて接種した人の割合		%	90	22	21	22
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	26,257	9,744	9,912	9,612

実施計画事業名		ヒブワクチン接種事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 健康支援課			
施策名	03	健康づくりの推進	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	母子保健の充実	計画年度	平成22年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
山武市に居住する生後2か月から4歳までの乳幼児			【実施方法】接種前に健康支援課窓口にて申請後、委託契約医療機関に予約し個別接種します。 *予診票は申請時に必要枚数配付				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【接種回数】・2～6か月児⇒4回接種 ・7～11か月児⇒3回接種 ・1～4歳児⇒1回接種				
必要な予防接種を乳幼児に広く普及させ、重篤な後遺症を引き起こす細菌性髄膜炎等が予防されます。			【周知方法】広報・ホームページ・保健事業案内への掲載及び出生届出時、赤ちゃん訪問、各乳幼児健診の際、対象者の保護者に周知します。				
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	助成者数		人	1,584	348	282	272
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	助成を受けて接種した人の割合		%	90	22	18	19
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	17,889	7,020	6,426	6,264

実施計画事業名		医学生奨学金等貸付事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 地域医療推進課			
施策名	03	健康づくりの推進	事業区分	継続事業			
基本事業名	04	医療体制の充実	計画年度	平成23年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
医学生（山武市に5年以上住所を有したことのあつる人）			【趣旨】さんむ医療センターの医師の確保を図るため、将来医師としてさんむ医療センターの業務に従事しようとする医学生等に対し、修学に必要な奨学金・修学一時金を貸し付けます。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【内容】①奨学金 大学1～6年生、臨床研修医又は大学院生、（1年度につき）2名・月額20万円を貸し付けます。②修学一時金 大学1～6年生、（1年度につき）1名、上限1千万円を貸し付けます。（返済有り）				
さんむ医療センターに勤務する医師を確保し、さんむ医療センターの安定した健全経営を図られます。			【貸付条件】①山武市に5年以上在住したことのあつる者、②奨学金を貸し付けた期間をさんむ医療センターで勤務して頂きます。				
			【免除】奨学金を貸し付けた期間をさんむ医療センターで勤務した時、貸し付けた奨学金の返済を免除します。ただし、修学一時金は10年以内で返済して頂きます。				
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	奨学金の申請を受けた件数		件	2	2	2	2
活動指標②	修学一時金の申請を受けた件数		件	1	1	1	1
成果指標①	奨学金を貸し付けした件数		件	2	2	2	2
成果指標②	修学一時金を貸し付けした件数		件	1	1	1	1
事業費			千円	14,829	17,229	24,429	29,229

実施計画事業名		看護学生奨学金貸付事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 地域医療推進課			
施策名	03	健康づくりの推進	事業区分	継続事業			
基本事業名	04	医療体制の充実	計画年度	平成23年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
看護学生			【趣旨】さんむ医療センターに勤務する看護師の確保を図るため、将来看護師としてさんむ医療センターの業務に従事しようとする看護学生に対し、修学に必要な奨学金を貸し付けます。 【内容】奨学金 大学看護学部・看護師養成所学生1～4年生、（1年度につき）20名以内・月額5万円を貸し付けます。 【貸付条件】奨学金を貸し付けた期間（年数）をさんむ医療センターで勤務して頂きます。 【免除】奨学金を貸し付けた期間（年数）をさんむ医療センターで勤務した時、貸し付けた奨学金の返済を免除します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
さんむ医療センターに勤務する看護師を確保し、さんむ医療センターの安定した健全経営が図られます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	奨学金の申請を受けた件数		件	10	20	20	20
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	奨学金を貸し付けた件数		人	10	20	20	20
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	6,107	15,707	30,107	42,107

実施計画事業名		こども園整備事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 子育て支援課			
施策名	04	子育ての支援	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幼保機能の充実	計画年度	平成22年度～平成25年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
幼稚園、保育所、こども園の利用世帯			山武市の公立幼稚園・保育所施設の老朽化に伴う建て替え、少子化による施設の統廃合及び幼児教育、保育の総合的なサービスの提供できる施設の設置を行います。（H21～H25）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			第1次（仮称）なるとうこども園設置（H21～H24） 第2次（仮称）おおひらこども園設置（H21～H23）				
幼稚園、保育所及びこども園施設機能を充実させ、利用者の拡大が図られます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	入園児童数		人	1,114	1,127	1,117	—
活動指標②	こども園数		施設	2	3	5	—
成果指標①	幼稚園、保育所及びこども園の定員充足率		%	69	70	73	—
成果指標②	子ども園設置割合		%	14	21	50	—
事業費			千円	664,196	607,441	40,000	—

実施計画事業名		母子家庭自立支援給付金事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 子育て支援課			
施策名	04	子育ての支援	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	子育て家庭への援助	計画年度	平成20年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
母子家庭の母			母子家庭の母の就労をより効果的に促進するため、自主的に職業能力の開発を行う母子家庭の母に対し給付金を支給します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【自立支援教育訓練給付金事業】 資格取得の教育訓練講座を受講した母子家庭の母に受講料の一部を支給します。 （対象講座） 雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座 就業に結びつく可能性が高い講座として国が定めるもの				
母子家庭の母に対し自立を促し、安心して子育てできる環境が整備されます。			【高等技能訓練促進費事業】 看護師や介護福祉士等の経済的自立に効果的な資格取得のために2年以上修学する場合に支給します。				
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	相談員による相談回数（随時）		回	10	10	10	10
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	教育訓練講座・高等技能訓練を受講した母子家庭の母の人数		人	5	5	5	5
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	3,484	3,584	3,584	3,584

実施計画事業名		地域福祉活動推進助成事業					
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 社会福祉課			
施策名	05	社会福祉の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	地域福祉の担い手育成	計画年度	平成22年度～平成25年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民（市民活動を実施する団体）			（内容） 市民活動を行う団体が実施する地域福祉事業に要する経費の一部を助成します。小地域福祉圏の形成及び発展のモデル事業とするため、小学校区13区域を対象とします。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			（やり方） 予算の範囲内において助成対象事業に要する経費の10分の10以内とし、1団体につき150千円を上限とします。				
地域で相互扶助できていると思う市民を増やし、住んでいる地域それぞれの地域課題を市民自らの手で解決できるようになります。			（手順） 事業の決定にあたっては、申請団体からの交付申請書の受理及び山武市地域福祉計画推進委員会へのプレゼンテーション等を経て、同委員会によって決定されます。				
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	地域福祉活動推進助成金の申請受付件数（件）		件	13	13	13	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	地域福祉活動推進助成金を活用した実施事業数（件）		件	13	13	13	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	1,950	1,950	1,950	—



政策5 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり

【施策】

5-1 学校教育の充実

【基本事業】

- 5-1-① 教職員の研修の充実
- 5-1-② 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進
- 5-1-③ 「健やかでたくましい体」の育成
- 5-1-④ 「豊かな心」を育む
- 5-1-⑤ 安全な教育環境の整備
- 5-1-⑥ 教育施設の適正配置の推進

5-2 生涯学習の推進

- 5-2-① 学習ニーズに対応した学習機会の提供
- 5-2-② 生涯学習施設の充実
- 5-2-③ 文化財の保護・活用
- 5-2-④ 芸術文化活動の充実

5-3 スポーツの振興

- 5-3-① スポーツ活動の充実
- 5-3-② 体育関係団体・指導者の育成
- 5-3-③ 体育施設の充実

5-4 学校家庭地域の連携

- 5-4-① 開かれた学校づくり
- 5-4-② 教育情報の発信
- 5-4-③ 家庭教育力の向上
- 5-4-④ 地域教育力の向上

5-5 人権尊重のまちづくり

- 5-5-① 人権教育・人権啓発の推進
- 5-5-② 人権相談の充実
- 5-5-③ 人権擁護の推進
- 5-5-④ 男女共同参画の推進

## 施策 5-1 学校教育の充実

### 5-1-① 教職員の研修の充実

ねらい (めざす姿)	・全教職員が充実した研修を受けています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
校内研修に意欲的に取り組んでいる教職員の割合 (%)	80.0	88.6	85.0	教職員等対象研修事業

### 5-1-② 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

ねらい (めざす姿)	・教科の特性を踏まえた個に応じた授業が受けられます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
学習意欲の向上が見られる児童（小5）・生徒（中2）の割合 (%)	88.3	93.8	90.1	少人数指導授業推進事業
市が取り組む少人数指導授業に係る講師数 (人)	0	2	10	
英語指導助手がいる授業の割合（小学校） (%)	14.9	27.4	14.9	
英語指導助手がいる英語授業の割合（中学校） (%)	29.2	28.2	29.2	

### 5-1-③ 「健やかでたくましい体」の育成

ねらい (めざす姿)	・健康な体がつくられ、体力が向上します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
健康診断で要指導以上と認められた児童・生徒の割合 (%)	2.7	4.5	2.7	
新体力テストで県平均を上回っている種目の割合 (%)	75.0	19.4	78.5	



### 5-1-④ 「豊かな心」を育む

ねらい (めざす姿)	・自ら律しつつ、相手を思いやる心を持つ児童・生徒が増加します。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
不登校児童生徒の割合 (%)	小学校 0.3 中学校 3.9	小学校 0.7 中学校 4.2	小学校 0.3 中学校 3.0	
体験活動の実施時間数 (時間)	小学校 2,068 中学校 632	小学校 2,866 中学校 751	小学校 2,100 中学校 650	

### 5-1-⑤ 安全な教育環境の整備

ねらい (めざす姿)	・安全・安心な教育環境・施設になっています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
小中学校の耐震化率 (%)	87.0	100.0	100	小学校大規模改修事業 小学校トイレ環境整備事業
学校維持管理上の修繕件数 (件)	101	125	75	小学校空調機改修事業

### 5-1-⑥ 教育施設の適正配置の推進

ねらい (めざす姿)	・児童・生徒の減少、教育内容の充実及び施設の老朽化に伴い、教育施設の適正な配置がなされています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
児童・生徒1人当たりの運営コスト (円)	87,056	89,702	75,000	
必要普通教室の割合 (%)	76.2	71.8	61.5	学校給食センター改修事業
給食1食当たりのコスト (円)	523	501	530	

## 施策 5-2 生涯学習の推進

### 5-2-① 学習ニーズに対応した学習機会の提供

ねらい (めざす姿)	・生涯学習のメニュー、機会が充足しています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
生涯学習の機会が充実していると思う市民の割合 (%)	52.8	59.2	→	
ニーズに合致する生涯学習メニューが充足していると思う市民の割合 (%)	44.3	42.9	→	

### 5-2-② 生涯学習施設の充実

ねらい (めざす姿)	・生涯学習施設が多くの市民に利用されています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
生涯学習施設の利用者数 (人)	275,873	345,885	310,000	

### 5-2-③ 文化財の保護・活用

ねらい (めざす姿)	・文化財の活用により、市民の文化財への関心が高まり、文化財が保護、継承されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
文化財を活用した事業への参加者数 (人)	536	489	600	
歴史民俗資料館入館者数 (人)	8,784	6,836	9,000	

### 5-2-④ 芸術文化活動の充実

ねらい (めざす姿)	・芸術文化の鑑賞・活動・発表等を通じ、芸術文化に親しみ心豊かな潤いのある生活を送っています。 ・芸術文化活動に参加できる体制が整っています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
芸術文化の鑑賞の機会が充実していると思う市民の割合 (%)	53.2	59.0	→	成東文化会館改修事業
市主催の芸術文化事業への参加者数 (人)	5,721	4,706	7,000	
芸術文化活動・発表等の機会が充実していると思う市民の割合 (%)	22.5	28.2	↗	

## 施策 5-3 スポーツの振興

### 5-3-① スポーツ活動の充実

ねらい (めざす姿)	・スポーツ活動に参加する機会が増え、より多くの市民がスポーツに親しむことができます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
スポーツ大会・教室へ参加した市民の割合 (%)	14.2	13.5	→	山武市支部（学校区）体育振興事業
スポーツ大会・教室の機会の充足度 (%)	55.4	60.5	→	

### 5-3-② 体育関係団体・指導者の育成

ねらい (めざす姿)	・体育関係団体・指導者が育成され、地域でのスポーツ活動が活発になります。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
スポーツ団体数（総合型地域スポーツクラブを含む）（団体）	54	51	50	
体育関係団体の指導者数（人）	134	124	124	

### 5-3-③ 体育施設の充実

ねらい (めざす姿)	・市民の多くが体育施設を快適に利用することができます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
体育施設の利用者数（人）	179,147	156,754	180,000	
体育施設の修繕件数（件）	0	0	6	

## 施策 5-4 学校家庭地域の連携

### 5-4-① 開かれた学校づくり

ねらい (めざす姿)	・学校・家庭・地域で健全育成のために話し合い、方策を実施しています。 ・学校行事に地域住民が参加しています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
学校行事に参加している市民の割合 (%)	40.9	36.1	↑	
学校ミニ集会などの学校との話し合いに参加した市民の割合 (%)	12.4	10.1	↑	
学校と地域との話し合いによる方策・改善数 (件)	19	29	19	

### 5-4-② 教育情報の発信

ねらい (めざす姿)	・学校や教育に関する情報を提供し、現状や方針が伝えられ、理解されています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
教育関係部局のホームページアクセス数 (アクセス)	21,927	84,671	50,000	
学校や教育に関する情報提供の満足度 (%)	49.7	58.8	↑	

### 5-4-③ 家庭教育力の向上

ねらい (めざす姿)	・基本的な倫理観や自立心、自制心などの社会的マナーなどが身についています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
親業講座の参加者数 (人)	184	132	180	
家庭教育学級の延べ参加者数 (人)	7,111	7,889	7,100	

### 5-4-④ 地域教育力の向上

ねらい (めざす姿)	・異年齢、異世代の地域の人々との関わりの中で子どもが育っています。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
青少年育成事業への児童・生徒の参加者数 (人)	1,267	1,229	1,260	放課後子ども教室開催事業 少年海外派遣支援事業
体験学習の参加者数 (人)	380	1,061	380	

## 施策 5-5 人権尊重のまちづくり

### 5-5-① 人権教育・人権啓発の推進

ねらい (めざす姿)	・人権が尊重され、人権を侵害させない教育・啓発が行われます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
この1年間に人権について学んだことのある市民の割合 (%)	27.2	24.1		子ども人権 (CAP) 事業
この1年間に人権侵害をするような言動や行動をした市民の割合 (%)	11.5	10.2		


### 5-5-② 人権相談の充実

ねらい (めざす姿)	・人権が侵害されたときに問題解決の道が示されます。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
人権相談件数 (件)	29	38	35	

### 5-5-③ 人権擁護の推進

ねらい (めざす姿)	・人権を侵害する虐待、暴力、差別及び偏見がなくなります。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
人権侵害に対する相談件数 (件)	209	317	200	

### 5-5-④ 男女共同参画の推進

ねらい (めざす姿)	・男女共同参画意識が定着します。			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
審議会などに女性委員が登用されている割合 (%)	13.6	13.6	30.0	
男は仕事、女は家庭という役割分担意識を解消する必要があると感じている市民の割合 (%) ※この指標は、「男は仕事、女は家庭という役割分担意識」が減少されることを示しています。	43.0	41.1	 ※	

実施計画事業名		教職員等対象研修事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 学校教育課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	教職員の研修の充実	計画年度	平成20年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市内小中学校教職員、心の教室相談員、介助員、スクールカウンセラー			校内研修及び校外研修を実施します。 1 校内研修の実施。 ①小中学校教務主任研修会を開催し、研修内容や方法について改善を行います。 2 市主催の研修事業の実施。 ①教頭研修：年5回実施し、主に学校運営上の課題に関する情報交換やその課題の解決に向けた研修を行います。 ②教務主任研修：年5回実施し、主に教育課程編成上の課題に関する情報交換やその課題の解決に向けた研修を行います。 ③教育相談関係者の研修：年3回実施し、主に不登校・不応にに関する研修を行います。 ④特別支援教育の研修：年3回、特別支援研修を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
適切な校内及び校外での研修を実施することで、多くの職員が研修に参加し、教職員の研修のニーズが満たされ、教職員が研修に意欲的に取り組むようになります。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	研修開催延べ回数		回	17	17	17	17
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	校内の研修内容について「役に立った」と思う教職員の割合		%	80	80	80	80
成果指標②	研修参加率		%	90	90	90	90
事業費			千円	1,364	1,354	1,364	1,364

実施計画事業名		少人数指導授業推進事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 学校教育課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	計画年度	平成20年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
児童			市内小学校の児童の学習意欲・学力向上を図るため、個に応じた授業（少人数指導授業）をより多く受けられるよう、市独自に非常勤職員を講師として採用、学校に配置します。講師が教員の補助をすることにより、1学級2人の教師で児童生徒によりきめ細かな指導・支援が行えるようにします。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【手順】 平成23年度 3名の講師を、3校に配置します。 平成24年度 4名の講師を、4校に配置します。 平成25年度以降は配置する講師を1名ずつ増やし、配置する学校も1校ずつ増やしていきます。				
少人数指導授業など個に応じたきめ細かな指導を行うことにより、児童の学習意欲の向上が図られます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	市独自採用講師による少人数指導授業の実施回数		回数	3,045	4,060	5,075	6,090
活動指標②	市独自採用の少人数指導講師数		人	3	4	5	6
成果指標①	少人数指導授業を受けた児童の学習意欲が向上した割合		%	73	76	76	76
成果指標②	少人数指導を受けた児童数		人	300	400	500	600
事業費			千円	3,290	4,387	5,483	6,580

実施計画事業名		小学校大規模改修事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成19年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
小学校の校舎			老朽化している小学校の施設について、大規模改修を行います。 国の学校施設環境改善交付金等を活用して実施します。 ○山武北小学校大規模改修事業 平成22年度 実施設計 平成24年度 改修工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			(実績)				
小学校校舎が安全で快適な施設となり、児童が安心して学習できる環境にします。			○蓮沼小学校耐震補強並びに外壁防水等改修事業 平成19年度 実施設計 平成20年度 補強・改修工事 ○日向小学校耐震補強並びに外壁防水等改修事業 平成20年度 実施設計 平成21年度 補強・改修工事				
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数		棟	0	1	—	—
活動指標②	工事件数		件	0	1	—	—
成果指標①	小学校校舎の耐震化率		%	100	100	—	—
成果指標②	大規模改修事業実績数		棟	0	1	—	—
事業費			千円	—	152,871	—	—

実施計画事業名		小学校トイレ環境整備事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成23年度～平成25年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
松尾小学校 蓮沼小学校			老朽化に伴うトイレの全面改修工事を行います。 松尾小学校 平成22年 実施設計 平成23年 改修工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			蓮沼小学校 平成24年 実施設計 平成25年 改修工事				
児童が安心して快適に学習できる環境にします。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数		件	1	1	1	—
活動指標②	工事件数		件	1	—	1	—
成果指標①	改修実施率		%	50	50	100	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	30,632	2,436	31,700	—



実施計画事業名		小学校空調機改修事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成23年度～平成28年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
蓮沼小学校 大平小学校 松尾小学校			老朽化が進んでいる空調設備について、集中管理型から室内外機型へ改修します。 蓮沼小学校 平成23年度 設計・施工 大平小学校 平成26年度 設計 平成27年度 施工 松尾小学校 平成27年度 設計 平成28年度 施工				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
児童が快適に学習できる環境にします。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	委託件数		件	2	—	—	1
活動指標②	工事件数		件	1	—	—	—
成果指標①	改修実施率		%	33	—	—	33
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	37,300	—	—	2,205

実施計画事業名		学校給食センター改修事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 学校給食センター			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	06	教育施設の適正配置の推進	計画年度	平成18年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
給食受給者（園児等を除く） 給食センター施設及び設備			成東センター屋根及び外壁改修の劣化が著しい為改修工事を行います。 平成23年 実施設計 平成24年 工事及び施行管理				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
施設を改修することにより、事故を未然に防ぎ、安定した給食の供給が行われます。			（実績） ・排水処理施設修繕（山武 平成20～23年度の4ケ年） ・センター増築設計、増築工事、消毒保管庫、食器備品及び洗浄機入替工事（山武 21～22年度の2カ年）				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	改修工事箇所数		箇所	2	1	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	事故による給食停止回数		回	—	—	—	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	2,843	26,953	—	—



実施計画事業名		成東文化会館改修事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 文化会館			
施策名	02	生涯学習の推進	事業区分	新規事業			
基本事業名	04	芸術文化活動の充実	計画年度	平成24年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 成東文化会館のぎくプラザ			成東文化会館のぎくプラザを適切に維持するため、耐用年数の過ぎた設備や経年劣化による大規模な改修工事について優先順位を決め、計画的に改修を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成24年度 吊物落下防止工事（リミットスイッチ交換1/2） ボーダーケーブル交換工事				
成東文化会館のぎくプラザのホールが常時正常に稼働し、貸館できる状態が維持されます。			平成25年度 吊物落下防止工事（リミットスイッチ交換2/2） 自動ドア装置交換 外壁補修工事				
			平成26年度 吊物落下防止工事（制御パネル交換工事）				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	修繕箇所数		件	—	2	3	2
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	施設設備苦情件数		件	—	—	—	—
成果指標②	計画進捗率		%	—	100	100	100
事業費			千円	—	6,529	12,974	6,000

実施計画事業名		山武市支部（学校区）体育振興事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 スポーツ振興課			
施策名	03	スポーツの振興	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	スポーツ活動の充実	計画年度	平成19年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			山武市支部体育事業補助金交付要綱に基づき、各学校区（支部）の体育事業について補助金を交付します。 （支部体育祭、バレーボール、ソフトボール、グランドゴルフ、ドッジボール、ボーリング、ウォーキング等各種大会が開催します。） また、体育協会総会（5月開催）時に、各学校区の支部役員に対して補助金交付要綱の説明をします。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			なお、下記のとおり随時、補助金交付の手続きを行います。				
体育活動団体の組織・体制が整備され、市民にスポーツにふれる機会や参加できる機会が提供されます。			1.交付申請書を受付 2.交付要綱に基づき補助金額を決定 （概算払請求があれば補助金を交付） 3.実績報告書を受付 4.交付要綱に基づき補助金額を確定 →請求に基づき補助金を交付（概算払請求があった場合は清算）				
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	補助金交付件数		件	13	13	13	13
活動指標②	補助金交付額		千円	2,200	2,200	2,200	2,200
成果指標①	各体育大会参加者数		人	3,000	3,000	3,000	3,000
成果指標②	事業実施数		回	13	13	13	13
事業費			千円	2,200	2,200	2,200	2,200

実施計画事業名		放課後子ども教室開催事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 生涯学習課			
施策名	04	学校家庭地域の連携	事業区分	継続事業			
基本事業名	04	地域教育力の向上	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市内の小学校、児童			放課後子ども教室を実施する団体（講師）及び登録児童に対し、報償の支払い、消耗品の購入、保険加入等の事務を行います。普及活動として、校長会での呼びかけ、市内小学校及び地域住民と実施のための打合せなどを行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			<<緑海小学校>> 開催日：毎月第2土曜日の午前中 <<日向小学校>> 開催日：毎月第3木曜日の放課後				
地域社会の中で放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所が確保されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	打合せを実施した小学校数		校	13	13	13	13
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	放課後子ども教室を開催している小学校数		校	2	2	2	2
成果指標②	放課後子ども教室に参加したのべ児童数		人	1,200	1,200	1,200	1,200
事業費			千円	1,648	1,644	1,644	1,644

実施計画事業名		少年海外派遣支援事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 生涯学習課			
施策名	04	学校家庭地域の連携	事業区分	継続事業			
基本事業名	04	地域教育力の向上	計画年度	平成18年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市内在住の中学生・高校生 少年海外派遣団			市内在住の中学生・高校生を海外へ派遣し、その自然・文化及び社会情勢・福祉活動等を見分させ、広い視野と国際感覚豊かな人材を育成します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			研修生の決定は、募集時に提出した作文及び面接により選考します。 「山武市少年海外派遣団」からの補助金申請に対して、内容を審査し交付の可否を決定し補助金を交付します。 <<内容>> 派遣先 ニューージーランド オークランド パ克蘭ガ中学校 ホームステイ及び学校体験				
海外で、その自然・文化及び社会情勢・福祉活動等を体験することにより、広い視野と国際感覚が身につきます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	打合せ日数（面接・結団式・研修会）		日	6	6	6	6
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	海外派遣により、国際感覚が身についたと思う参加者の割合		%	100	100	100	100
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	3,500	3,550	3,550	3,550

実施計画事業名		子ども人権（CAP）事業					
政策名	05	生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 生涯学習課			
施策名	05	人権尊重のまちづくり	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	人権教育・人権啓発の推進	計画年度	平成一年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市立小・中学校、幼稚園、保育所、こども園の中で、学校等に通学する児童・生徒、園児とその保護者			CAP（Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止）とは、子どもがさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。子ども自身が「安心・自信・自由」の権利を守るための知識や技能（スキル）を持つためにワークショップ形式で行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			≪内容≫ 対象により就学前・小学生・大人プログラムを実施します。（幼稚園、保育所、こども園、小学校） 委託先（講師）：エンジョイ・キャップ				
保護者が子どもの人権について、また、子ども同士でもお互いの人権について正しく理解しています。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	開催回数		回	46	42	42	42
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	延べ参加者数		人	920	920	920	920
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	1,643	1,599	1,599	1,599

## 政策 6 市民と行政が協働してつくるまちづくり

### 【施策】

#### 6-1 協働と交流によるまちづくり

#### 6-2 開かれた市政

#### 6-3 計画的・効率的な行財政運営

#### 6-4 公正確実な事務の執行

### 【基本事業】

#### 6-1-① 市民活動の活性化

#### 6-1-② 協働意識の向上

#### 6-1-③ 市民活動施設の整備と利用促進

#### 6-1-④ 異文化交流の推進

#### 6-1-99 施策の総合推進

#### 6-2-① 広報の充実

#### 6-2-② 広聴の充実

#### 6-2-③ 情報公開及び個人情報保護の推進

#### 6-2-④ 議会情報の公開の推進

#### 6-3-① 行政評価の推進

#### 6-3-② 人材育成と効率的な組織運営

#### 6-3-③ 健全な財政運営

#### 6-3-④ 財源の確保

#### 6-3-⑤ 市有財産の有効活用

#### 6-3-⑥ 窓口サービスの向上

#### 6-3-⑦ 電子自治体の推進

#### 6-4-① 適正な会計処理

#### 6-4-② 積極的な選挙啓発


#### 6-4-③ 監査の充実

## 施策 6-1 協働と交流によるまちづくり

### 6-1-① 市民活動の活性化

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動に参加する個人、団体・NPO 法人が増えます。</li> <li>分野別の人材活用ができます。</li> <li>地域活動が活発に行われます。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
NPO 法人、市民活動・ボランティア団体数 (団体)	117	132	150	市民提案型交流のまちづくり 推進事業
人材バンク登録者数 (人)	0	0	30	
区会、自治会加入率 (%)	80.2	79.9	80.2	

### 6-1-② 協働意識の向上

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政との協働に対する意識が高まります。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
勉強会、講座などへの参加者数 (人)	182	170	300	コミュニティビジネス講座事業
市民との協働を理解する職員の割合 (%)	75.0	79.0		

### 6-1-③ 市民活動施設の整備と利用促進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動施設が整備され、市民や市民活動団体の活動する場が確保され、利用されます。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
市民活動支援施設 の利用者数 (人)	成東保健福祉センター	702	1,207	1,200
	あららぎ館	—	5,882	8,800

### 6-1-④ 異文化交流の推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>異文化を理解し、市民生活や生活文化が向上します。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
交流事業参加者数 (人)	1,049	655	1,000	
交流団体活動回数 (回)	41	15	41	

### 6-1-99 施策の総合推進

実施計画事業	
--------	--

## 施策 6-2 開かれた市政

### 6-2-① 広報の充実

ねらい (めざす姿)	・市政情報が適切に市民に伝わり、市民の市政に対する理解が深まっています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
広報紙を読んでいる市民の割合 (%)	88.8	88.2		
広報紙が分かりやすいと思う市民の割合 (%)	74.1	76.8		
市ホームページアクセス数 (アクセス)	239,145	306,706	262,500	

### 6-2-② 広聴の充実

ねらい (めざす姿)	・市民の声や意見が市政に的確に届いています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
市民の声が市政に届いていると思う市民の割合 (%)	21.9	28.4		
市民からの意見数 (市長への手紙・メール) (件)	78	63	88	
広聴手段数 (種類)	7	9	7	

### 6-2-③ 情報公開及び個人情報保護の推進

ねらい (めざす姿)	・情報公開制度に対する市民の認知が高まり、市が公開する情報を市民が容易に入手できます。 ・市が保有する個人情報が適正に管理・保護されています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
情報公開制度を知っている市民の割合 (%)	13.4	15.8		
個人情報の漏洩件数 (件)	0	2	0	

### 6-2-④ 議会情報の公開の推進

ねらい (めざす姿)	・議会への関心が高まっています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
議会だよりを読んでいる市民の割合 (%)	51.9	48.2		
傍聴人数 (人)	201	97	220	
議会インターネット中継アクセス件数 (件)	—	1,953	2,200	

## 施策 6-3 計画的・効率的な行財政運営

### 6-3-① 行政評価の推進

ねらい (めざす姿)	・市民ニーズに対応した事業が計画的かつ効果的・効率的に行われています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
見直し・改善した事務事業数 (件)	—	18	50	行政評価制度推進事業
基本事業の目標達成割合 (%)	—	57.5	70.0	

### 6-3-② 人材育成と効率的な組織運営

ねらい (めざす姿)	・職員の資質が向上し、効率的な組織運営が行われています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
市民 1,000 人当たりの職員数 (人)	9.14	8.45	8.59	人事評価事業
能力が十分発揮され実績が評価されていると思う職員の割合 (%)	49.7	61.9		
研修により資質の向上が図られていると思う職員の割合 (%)	94.3	87.8		

### 6-3-③ 健全な財政運営

ねらい (めざす姿)	・歳入に見合った自立性の高い財政運営が行われています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
経常収支比率 (%)	93.1	82.5	90.0	
人件費割合 (%)	22.1	17.0	21.0	
実質公債費比率 (%)	12.5	14.7	12.0	


### 6-3-④ 財源の確保

ねらい (めざす姿)	・適正に賦課が行われています。 ・収納率が向上しています。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
課税誤りとなった件数 (件)	0	0	0	
市税収納率 (%)	95.83	95.31	97.50	

### 6-3-⑤ 市有財産の有効活用

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有財産が有効に活用されています。</li> <li>・施設が適正な規模で維持管理されています。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
市有財産活用率 (%)	34.0	38.8	35.0	松尾地域賑わい空間創出事業 本庁舎整備事業
施設の整理・統合件数 (件)	0	6	5	

### 6-3-⑥ 窓口サービスの向上

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確で迅速な窓口サービスが受けられます。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
窓口サービスの満足度 (%)	66.0	75.1		

### 6-3-⑦ 電子自治体の推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ITを活用した行政サービスが利用できます。</li> </ul>			
基本事業の成果指標	H19 基準値	H22 現状値	H24 目標値	実施計画事業
インターネットによる電子申請・届出件数 (件)	—	0	100	証明書等コンビニ交付構築事業
基幹系業務のシステム構築数 (累計件数)	—	52	55	



## 施策 6-4 公正確実な事務の執行

### 6-4-① 適正な会計処理

ねらい (めざす姿)	・適正で効率的な会計処理が執行されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
会計課の審査により各課に返付する伝票枚数 (枚)	760	243	180	

### 6-4-② 積極的な選挙啓発

ねらい (めざす姿)	・投票に関する権利の行使への意識が高まります。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
国政投票率 (%)	衆議院 60.87 参議院 53.64	参議院 51.00	衆議院 63.00 参議院 55.00	
県政投票率 (%)	知事 47.42 県議 44.30	—	知事 50.00 県議 45.50	
市政投票率 (%)	市長 61.58 市議 67.17	市長 42.48	市長 65.00 市議 70.00	

### 6-4-③ 監査の充実

ねらい (めざす姿)	・監査の充実を図ることにより、事務改善が進みます。 ・監査結果や措置結果について、情報公開されます。			
基本事業の成果指標	H 1 9 基準値	H 2 2 現状値	H 2 4 目標値	実施計画事業
監査による指摘事項などの措置率 (%)	0	100.0	70.0	
監査結果及び措置結果の市ホームページ公開件数 (件)	3	7	6	

実施計画事業名		市民提案型交流のまちづくり推進事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 市民自治支援課			
施策名	01	協働と交流によるまちづくり	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	市民活動の活性化	計画年度	平成23年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			市民活動団体が、自主的、主体的に企画し、他の団体との連携を持ちながら実施する事業で、人々の交流が生まれ地域の連帯が強化される事業を提案し、審査の結果採択された事業に対して補助金の交付を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			補助率：補助対象経費の10/10 （限度額：新規団体30万円、交流団体50万円） 審査委員：地域審議会委員、学識経験者、NPO団体公募委員、市職員 審査会：10月…提案団体からの提案事業審査 3月…実施団体からの成果報告会により事業評価				
市民の手によるまちづくり活動が促進され、市民や市民活動団体のつながりができ、暮らしやすい地域が作られます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	審査件数		件	6	15	20	20
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	事業実施件数		件	4	14	14	14
成果指標②	事業実施に伴い連携した団体数		団体	8	10	10	10
事業費			千円	2,103	7,232	5,115	5,115

実施計画事業名		コミュニティビジネス講座事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 市民自治支援課			
施策名	01	協働と交流によるまちづくり	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	協働意識の向上	計画年度	平成21年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			コミュニティビジネスとは、地域コミュニティを基点にして、住民が主体となり、顔の見える関係の中で営まれる事業のことです。地域コミュニティで眠っていた労働力・原材料・ノウハウ・技術などの資源を生かし、地域住民が主体となって自発的に地域の問題に取り組み、やがてビジネスとして成立させていく、コミュニティの元気づくりを目的としたコミュニティビジネスを育成するため、実践講座を開催します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			募集：市広報紙・市HP・市民交流サロンだより・チラシ 講師：有識者 参加費：3,000円（全5回）				
講座を契機に実践していく起業家が創出されます。コミュニティビジネスへの理解者が増えます。自らの手で地域を活性化していく手法が身につきます。							
指標・事業費の推移			単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	募集定員		人	20	20	20	20
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	受講者数		人	20	20	20	20
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	1,340	1,322	1,335	1,335

実施計画事業名		行政評価制度推進事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業			
基本事業名	01	行政評価の推進	計画年度	平成18年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
総合計画に定める体系（政策－施策－基本事業－事務事業） 職員 市民			総合計画の施策・基本事業及び事務事業に対して目的達成度を表す成果指標と目標値を設定し評価することで、その結果に基づくPlan-Do-Seeのマネジメントサイクルを回して、費用対効果の高い事業への資源配分を行い、結果重視の行政運営を目指した事業の推進を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			4月 まちづくりアンケートの実施 5月～6月 施策基本事業評価・事務事業評価（スプリングレビュー） 6月～ 事務事業評価（サマーレビュー） 9月 まちづくり報告書 事務事業評価報告書策定 9月～ 施策予算編成の実施 2月 実施計画書の策定				
総合計画の進行管理が行えるようになります。 行政評価制度を理解し、事務や事業の分析・改善を効果的に行う職員が増えます。 事務事業評価、施策基本事業評価の結果を活用して、最適な資源配分が行われています。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	説明会・研修会の実施回数		回	3	3	3	3
活動指標②	評価・点検を実施した事務事業数		事業	900	900	900	900
成果指標①	施策・基本事業の成果指標設定割合		%	100	100	100	100
成果指標②	行政評価制度を理解し、事務事業を行っている職員の割合		%	80	80	80	80
事業費			千円	6,698	6,585	6,698	6,698

実施計画事業名		人事評価事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 総務課			
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	人材育成と効率的な組織運営	計画年度	平成20年度～平成一年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
職員（一般職）			人事評価制度を適正に運用し、評価結果を有効活用します。 評価者等研修の実施及び苦情相談体制の整備により、制度の公正性、公平性を確保します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成22年度 各研修の実施 評価結果の活用方法、相談体制の検討 平成23年度 各研修の実施 評価結果の活用開始 制度の検証、見直し 平成24年度 評価結果の活用				
職員自身の発揮した能力や業績に応じて、職員が納得した公正公平な評価がされています。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	研修会開催回数		回	5	5	5	5
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	人事評価制度の仕組みや制度を理解している職員の割合		%	80	80	80	80
成果指標②	人事評価制度が適正に運用されていると思う職員の割合		%	65	65	65	65
事業費			千円	3,000	3,000	3,000	3,000

実施計画事業名		松尾地域賑わい空間創出事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	市有財産の有効活用	計画年度	平成21年度～平成27年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民 松尾庁舎等			松尾庁舎等の解体、撤去後の跡地及びその周辺について、市民ニーズを踏まえながら、松尾地域の賑わいの拠点として機能するよう整備をおこないます。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成24年度 松尾地域賑わい空間創出研究会の開催 松尾庁舎跡地等整備基本詳細設計業務 社会資本総合整備計画策定業務 松尾駅周辺整備基本調査業務				
松尾庁舎跡地及びその周辺が、市民ニーズを踏まえながら、松尾地域の賑わいの拠点として整備されます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	説明会（意見交換会等を含む。）の開催回数		回	4	2	2	2
活動指標②	庁内検討会議開催数		回	5	4	4	4
成果指標①	庁舎改修事業の進捗率（建設事業費ベース）		%	40	50	75	93
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	11,750	33,044	526,787	389,150

実施計画事業名		本庁舎整備事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 財政課			
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	市有財産の有効活用	計画年度	平成23年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
山武市民他市役所利用者			保健福祉部を本庁に移設し、市役所業務を集約するため、平成23年度に実施する本庁舎整備工事に引き続き、本庁舎の環境整備を進めます。 本庁舎の2、3階事務室や会議室のフロアのOAフロア化を行います。 また、地域グリーンニューディール基金を活用した本庁舎省エネ改修事業が終了することから、本庁舎の省エネ整備として、2、3階等の照明のLED化工事を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			H24.7 照明設備改修工事(LED照明化)の発注 H24.7 OAフロア化工事設計 H24.9 OAフロア化工事				
市役所利用者が業務により成東又は松尾に移動しているが、業務を集約化することで効率化を図ります。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	庁内協議回数		回	20	10	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	事業実施率		%	80	100	—	—
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	493,375	71,989	—	—

実施計画事業名		証明書等コンビニ交付構築事業					
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営	事業区分	新規事業			
基本事業名	07	電子自治体の推進	計画年度	平成24年度～平成24年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民			市民が住基カードを利用して、全国のセブンイレブンで、住民票の写し及び印鑑登録証明書を受け取る仕組みを構築します。 ・コンビニでの取扱時間：午前6時30分から午後11時まで（年末年始を除く）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			システムの構築方法 ・（財）地方自治情報センター（LASDEC）との協議 ・導入要件の確認、導入スケジュールの作成、サービスの申込 ・助成金申請（LASDEC） ・機器の調達 ・機器設定及びシステム導入（委託） ・システム確認テスト				
市民がコンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書を取得できます。							
指標・事業費の推移							
区分	指標名称		単位	23年度当初	24年度計画	25年度計画	26年度計画
活動指標①	導入業者等との打合せ日数		日	—	30	—	—
活動指標②	—		—	—	—	—	—
成果指標①	コンビニで受け取ることができる証明書等の種類		種類	—	2	2	2
成果指標②	—		—	—	—	—	—
事業費			千円	—	8,956	16,481	16,481